在旅大 那名士 趣味 🗉

書と筆

米は保有隻數を引 英は西印度海軍根據地を制限 英首相米 海軍會議 12 て提案

下げる信め之が代徴として米園滋製に魅する脅威であり殊にパナマ運河の生命を掘する英國の海軍投入ノ首相は八吋砲「薫喰巡洋艦に跳する米園の二十一隻二十一萬喰保有の要求を十大隻十八萬喰に引い、八丁四印度諸 島に 在る英國根據地 制限問題が伏在するものよ知である。即ちマック首相の要米土室の一頭として米國の八吋砲巡洋艦保有隻 數引下げに關連家に購しては何等其態的収決めを貸したものではないと言はれてるたが、最近線へられる處に依れば **地間もベルムが、ジャマイカのローヤルボート。セントルレヤニーのちベルムが、ジャマイカのローヤルボート。セントルレヤニー**

か五、五、三の比較を観測することに反動なるを削録に、すりシントン六日發散】米耐瓜撒腮執行委員會は過日ニ 比率の變更に反對 米海軍聯盟委員會決議

歌すべしと申合せたと、倘右戦闘の政策は常に米當蔵の意見を反映するもので同戦闘・地域に何等かの襲更を來すが如き事あらば同職照執行委員會はアメリカのロンドン憲に達した。右の情報に依れば日本が補助艦艇七朝の比率を獲得し若しくば會議の結果が近、五、三の比率を襲更することに反戦なるを削録に接したとの情報が本日信義す 來週首相に裁量を求む 軍縮成案 を解析を表情の

合せ會を開き協議中であつたが、最近成素を得たので潜艇全職は紫黒龍口首相に轄管學者を求めるは【東京七日建電】ロンドン取時食器に影道せらるべき潜艇、勝部精全職は我政府の底庫につき職々打 て譲歩せず 反對

本の七朝少戦の要求は水上補助監 ・ と野印も十四萬七年順を保有するととになれば十四萬六千八百 「日本が米國の二十隻二十萬県の 「日本が米國の二十隻二十萬県の 「日本が米國の二十隻二十萬県の 「日本が米國の二十隻二十萬県の 「日本が米國の二十隻二十萬県の 「日本が米國の二十隻二十五県の 「日本が米国の二十世二十五県の 「日本が米国の一十世二十五県の 「日本が米国の一十世二十五県の 「日本が米国の一十世二十五県の 「日本が米国の一十世二十五県の 「日本が本国の一十世二十五県の 「日本が本国の一十世二十五県の 「日本が本国の一十世二十五県の 「日本が本国の一十世一十五県の 「日本が本国の一十世一十五県の 「日本が本国の一十世一十五県の 「日本が本国の一十世一十五県の 「日本が本国の一十世一十五県の 「日本が本国の一十五県の 「日本が本国の一十五郎の 「日本が本国の 「日本が本国の一十五郎の 「日本が本国の一十五郎の 「日本が本国の 「日本が本国の一十五郎の 「日本が本国の 「日本が本の 「日 との理由の下に

部に於て開催朝鮮興道局、鴻鏡では来る十四、五、六三日間四日の歌北の歌歌總督府交通局線では来る十四、五、六三日間四日の歌歌。曹朝東京七日登世一日の歌歌歌 郷鎌道関係官及び観道省の各代

北に特に跳へたものです」 「東京には良い筆がありますね 悪川堂の筆は大したもので、支 那にもあれ程良い筆は出來ませ ん。私は十年前に一本三十間で 求めましたのをまだ使つてるま 「さう玉川堂の筆は全く素晴ら嗣堪氏が口を揺むと警堪氏も

「北京で有名な筆師!?」 「北京で有名な筆師!?」 ですがその中で・賀選青の紙は ですがその中で・賀選青の紙は

實物を見せる、紫斑のある美し で 一部所の継は殆んど皆特同地 氏「湖南の継は殆んど皆特同地

何だかはに原身が関くなったやう

速ひます、北京では主に很

「曹く片端から持つて行かれま

『ロンドン六日製電』映職する所では英雄園交回復後最初のモスク り駐在英大使としてサー、ロバート、ホッギソン氏任命さる」に決 定した、ホッギソン氏任命さる」に決 定した、ホッギソン氏はオックス ボード大概等戦後外交生活に入 、復交後最初の

軍制改革 部隊縮小と新式裝備

もの」如くである

東京七日發電」陸軍では六日繁 根本問題の組成装備の改革につき ・、電馬補充部、軍用自動車制度 ・、電馬補充部、軍用自動車制度 ・、電馬補充部、軍用自動車制度 ・、電馬補充部、軍用自動車制度 ・、、新式装備の改置 ・、、新式装備の改選 ・、、新式装備のといったが其製配は ・、、新式装備のといったが其製配は ・、、新式を備の程度

き1111りの調査を終り大賞習後に「等であると其編成勢欄の改正を除く部門につ」「件ふ装備

赤系の不良分子 百名を逮捕

「東京七日穀電」昭和五年度演算 (億八百萬圓と決定した) でし、之を明八日の閣職に提出す 二千五百餘萬圓と決定した でし、之を明八日の閣職に提出す 二千五百餘萬圓と決定した

財政は

「ハルビン六日穀電」北浦のロシ 農の十月革命記念日で毎年東支機 が本年1支渉艦が震撃したであることした不が本年1支渉艦が震戦を纏ってる が本年1支渉艦が震戦を纏ってる 「心臓炎薬」シャ人の収締を映画にした である 「心臓炎薬」シャ人の収締を映画にした である 「心臓炎薬」シャ人の収締を映画にした である 「心臓炎薬」シャ人の収締を映画にした である。 でいることしたが、本年1支渉艦が震戦を纏つてる でいることとなる。 でいることとなる。 でいることとなる。 でいることとなる。 でいることとなる。 でいることとなる。 でいることとなる。 でいる。 でい 革命記念日の不穏計

總額一億六千萬圓

一分緊縮

額一千萬圓墳額を含み八千二百餘

かと

吏員退職金問題

六日の委員會纒らず

【ハルピン物質七日發】七日は勢 休業ゼず

內鮮滿聯絡會議 來十四日から臺灣で

『夏京七日愛電』地方跳政監督に 時」最に大誠。内務耐省より發せ られた職令及び消除に基さ各府縣 に於て本年度實行豫葉編成に努め に於て本年度。 に終る本年度。 に表記さ各府縣 に表記さ各府縣 新五億七十四百六十五萬五千圓0 「本一億六千萬圓2」「三十五萬五千圓05 「東京の一郎一分九厘に達し豫想外 の好成機を示したが、※年度に於 では節約鎖は各府縣町村を合すれ では節約鎖は各府縣町村を合すれ

職長に記念品を願呈する件に闘す代別の誤職者船與金安給に対策が正の件並に市會前正嗣

要求承認額は義州教育費品 新規要求

は大等館人の全部の責任を負ふこ 黒腕省には未だ何等の通牒がないを負責にては水田經營に群人を顧 在支護事の入國證明を要すると賦 在支護事の入國證明を要すると賦 にハルビン県電七旦寺 東北政治 と、新に移住し来る鮮農は熊鮮社

題に蒙して襲つたとか、三宅一地の電機なぞいやル陸軍省の一語る

員會を設けて準備

即年から トル法實施

上京の用務は

警備上の打合せ 鐵嶺事件のためぢや無い 寺內守備隊司令官談

れわばよいが

と云ふと満洲における各種・・・・と云ふと満洲における各種・・・・・どちらかれているがそんな物がでない。どちらかい。どちらかい。どちらかい。というなりでは、 習いさましなんど云ふばかりなし 秋晴れの市街に自衛駅の整備演

等点によりますから状態自由です。 ・ で 何 一組・一 四 (送料类) ・ 東京府下南千住町三丁目一三〇 で 例 一組・一 四 (送料类)

萬國工業智議 次囘の開催地 閻氏提唱 會議に同意

北平にて閣、馮兩氏こ會見

一切の怒案を討議

閣氏、副司令

就任通電

は河南軍事問題につき

和平同 氏政府筋の確 はで緊急會議を開きたる上和平間に政府筋の確 はで緊急會議を開きたる上和平間にの 野協議の島め直に北平に起き国議が、北部果森氏 の職家を討議すべしと 意の事情

職局が政府軍に不利の結果

西北軍の士氣に影響するは触れぬ西北軍の士氣に影響司念就低通電に転し事介を取職をあるが、固縁山氏の就低は東京を取りたが、四線山氏の就低は

民政府及び勝首院に数し就任受認 海冷電影響司令就任に決し直に國 海冷電影響司令就任に決し直に國 を開き何度飲、 を関きる。 を開きる。 を開きる。 を開きる。 を開きる。 を開きる。 を開きる。 を開きる。 を開きる。 を開きる。 を関きる。 を関する。 をしる。 をし。 をしる。 をしる。 をしる。 をし。 をし。 をし。 をしる。 をし。 をし。 をし。 をし。 をし。 をし。 をし。 を 蔣氏郷重な復電 でであるから今後は此楽覧に を関するといったでは、一本等と実込んだ智問が多かった模様である。それで実際の音はというないである前に退職金決定に書り、 一本等と実込んだ智問が多かった模様である。それで実際を指示する必要なかりした。 を関するであるが智力を関するが表す合うであるが、 とような解析のであるが自己をは、 といっな不解の質問に顕する所なるとであるがとであるがも今後は此楽算史でに、 といっな不解のであるから今後は此楽算にであるから今後は此楽算に深います。 といっな不解のであるから今後は此楽算に深います。 といっな不解のであるから今後は此楽算に深います。 といっな不解のであるから今後は此楽算に深います。 といっな不解のであるから今後は此楽算に深います。 といっな不解のであるから今後は此楽算に深います。 といっな不解のであるから今後は此楽算に深います。 といっな不解のであるから今後は此楽算に深います。 といっな不解があると語はれて、 といっなない。 というない。 といるない。 るる 轉任 駐日伊國大使

【ローマ六日※電】東京駐在イタリー大使ボンペオ、アロイジス男はアンゴラに駆性を命ぜられた。 右はアンゴラに駆性を命ぜられた。 右はアンゴラはな性を命ぜられた。 おはアンゴラはないであると

第一八、政友會七、中立二、無産 大日開票されたが網戸市では民政 大日開票されたが網戸市では民政 大日開票されたが網戸市では民政 大日開票されたが網戸市では民政 大日開票されたが網戸市では民政 愛知市議選學 新加工業會議別会部にては今般同 ・ 大きの途來連を機とし最に歐米より、 ・ 京の途來連を機とし最に歐米より、 ・ 市場の高 ・ 市場の ▲三油計氏(日本製糖理事) 七日 大雅貴州丸にて天津より来迎 ▲江練道孝氏(同真城出張所長) 同上 一中原藤二郎氏(日本足袋會社員) 同上

くべからざる氣魄と闘志は燃ゆるが如しあり、その春風の如き人間味は奪く、そのである。その中に掬すべき多分のユーモアが

見よ!大偉人の面目!

傳記として、こんな面白いものはない

澤田謙先生熱著「エデソン傳」

既定經費の節約一億二千萬圓

昨夜大藏省議で決定

陸軍が突如

新規要求

▲高野正夫氏(陸軍歩兵中佐)、同

日大連新聞原編輯身宅に滯七日朝鮮滿視察を終へ來連 七日朝鮮滿視察を終へ來連

林鄉大日本雄辯會講談社 張騰東京

①定價一圓三十錢 經科 八漢 機

原康氏(北平女子大學教授)

八億八

八百萬圓

五年度總豫算

青島市長に 馬福祥氏就任

▲ 排一郎氏(前滿俱投手) ● 対事) 同上 ▲安田忠治氏 (関東職法院上告部

及され正規連機会は十年打切計算 であると 職業更正の件に就ては退 北平観察に 北平観察に 三日入港の天津九にて漕通の豫定北平観察中の佐分利駐支へ使は十 佐分利公使 來る十三日來連

大觀小觀

同同上上

內科專門

科專門 櫻井內科醫院

響をとつちに特勝けられぬ個用心機地が脱は向機同志のこと、其影

婦人の病は婦人の手で

女醫

野すると米海軍総盟の戦すの得せばロンドン海軍係が批准に反

在鮮支那領事の

入國證明が必要

鮮農の満洲移住取締

変織もなく。 動りな満洲関係計画、大した 除程日本海軍が怖いと見える。

。備入院隨意

永井婦人醫院

はす、洞ヶ崎主義の作力のはす、洞内全安的に和平無分をたまよ 『成人教育のつもりさ』、松岡 「一様だの値下、電気の値下、消費 ・ 「相合の値下、ボーナスが値下げされればよいが……。

を類次事別にお機を搬すに一日の燃料十銭に見慣れたを期中に十間以上の支出となります、家庭用ハナキゴム手袋を使用けれた寒中にもほこく、端く業々自由に仕事が出来ますから、「では、おけれたを期中でである。」 コム手候は贅沢品ではなく 經濟上実用的日用品なり





に、自分は今日は大道見物をして一泊八日大石橋における飯塚 の為と云ふ事を銘記して質ひたのると云ふ事を銘記して質ひた 小説の やうに面白い

目下飛ぶやうに賣れてゐる

見よ!彼の生涯は

血と汗と涙だり

生 所架 計画 五十 総名に上つて居り 上 所架 計画 五十 総名に上つて居り 上 所架 計画 本 によると既に設 子 各 製 管内の課べによると既に設 ・ 小 微 ・ 小 微 ・ 小 微 ・ 本 に 表 ・ と い に 設

名近くの筋くべき無骨級りを示し 七六名、十月に入つて以來約六十

・ 集戦と活をし場き見難して欲しい・ 集戦と活をし場き見難のある家庭ではその難防手當につき流行季節のある家庭

八月中は小崎子管内に値に一名鏡生質薬配百五十餘名に上つて居り

音樂趣味普及のため

帝都樂壇の樵威來る

界に身を投じ我國歌劇の炸導着伊藤氏は京都同志批卒業後藝術とになった

省中平流山庄、景時任所不足無職 開盟芳(三)原郷山東省中平縣和山 庄、雷時任所不定無職于極江(a) の三名を奉動不能者として

強盗たこ

駈け込む

馭者の出鱈目

犯行一切を自白 界一審で検導されて

またデフ

テリ

アが流行

取調中で あつたが六日夜 取調中で あつたが六日夜

大川午後十時代ごろ沙川口縁派出所では直ちに木魁・棚告するたと続け込み続へをなしたので同たと続け込み続へをなしたので同たと続け込み続へをなしたので同たと続け込み続いる。

ると

西岡子出火 六日午後四時

小學生を持つ家庭は特に注意

在鄉軍

の活動

けふの

備演習

聖上行幸

偽造鈔票

自動車客の詐欺

支人運轉手一杯喰ふ

軍艦學校へ

生物力の場所な見重に及ぼす材が、 を拡張力の場所な見重に及ぼす材が、 をがあれば、それは教育上の出々とがあれば、それは教育上の出々とがあれば、それは教育上の出々とし一部保護者は

小學校 結核性疾患が多 抵抗力の弱い見童に甚だ危險 中 Va

憂慮さる重大問題

は大大性 疾患者に對し陽重陽 要務常局では頗るなまぬるい。 要務常局では頗るなまぬるい。 育上の頂大問題であつて数負に 對する一私情からこれをそのま な低任するやうなことがあつて は實に教育の本末を認るもので はの確であるが多数兒童のため 低然職を扱いて買ふつもりでる る、又結果に於てそれが本人の 為のであると思ふ

で場所を打場し折からの小春日 福岡県に分れ政時演習に移り限徳 福田に分れ政時演習に移り限徳 を得た 九時全く各低神の地域に戦闘する

の講評があつて終了したのは四の講評があつて終了したのは四か列式を行ひ岩井統裁官の常日分列式を行ひ岩井統裁官の常日か列式を行ひ岩井統裁官の常田の講評があつて終了したのは四

南開大學を迎 日本へ遠征の途次近く來連 文籠球戦 東北大學も南下試合

ケットボール戦が行はれる事に内主催の下に三四日間に取ってパス 交渉が成立 全滿選手權 大會開催

嚴重に守る

要所を

攻防演習から分列式へ

けふの警備演習

となり大連市が突然暴亂の巷に化。ケの在る見寺高を防黴し命令が設 大型チームとの間に満洲體育統督に置き結并在螺載人が重長統裁官 王塔、老虎難及火薬庫、重油タン より此れを射機に雨下し来太東北た、総総部を伏見町工要専門壁控 中の重要官衙會社はが論適くは鼈 C、A、滿鏡チーム及び減く率天た、総総部を伏見町工要専門壁控 中の重要官衙會社はが論適くは鼈 C、A、滿鏡チーム及び減く率天本、大調音を変し、南海工事、大調子、M、時より大連市企業が一直では七甲午前と したとの想にの下に自衛警備勝六 一月下観途中大連に立番るのを好大連市在郷蔵人標では七甲午前と したとの想にの下に自衛警備勝六 一月下観途中大連に立番るのを好大連市在郷蔵人標では七甲午前と したとの想にの下に自衛警備勝六 一月下観途中大連に立番るのを好大連市在郷蔵人標では七甲午前と で、人、 を表別に終けるパスケットボールの を表別で、大野パスケットボールを含され、特でヒリットボームとか問題されてある天津南陽 で、人、高端エリムピック大僧の皮那代表 の皮が代表のシが、大部でとリットボールがは今多底 は今多底 が、人、高端チームをである天津南陽 で、人、高端チームをである天津南陽 で、人、高端チームをである天津南陽 で、人、高端チームをであるのを好。 はが総州外チームも連日必元の総 はが総州外チームも連日必元の総 ボール選兵機大働は男子、女子帰 満州監査協会権がスケット 入地と共に関本船長は乗組員、百二十餘名を指揮して海上における。三十餘名を指揮して海上における。三十餘名を指揮して海上における。三十餘名を指揮して海上における。

お客と税關吏の間

板挾みの定期

子・十一月廿三日(新警祭)皋 一九二九年度體育協會公 一九二九年度體育協會公 一九二九年度體育協會公 男子十一月十五日女

非常處置の 質地演習 滿端本社社會課氣付

市内両端部二四三大成自動車運輸 四個金票二十銭の約銭を出し置き 記ろ一名の支那人を乗せて場場に 鑑さ影繁にかよったこと判明し七三ろ一名の支那人を乗せて場場に 鑑さ影繁にかよったこと判明し七三の参照を出し置き

定期納ららる丸は七日入港したが一務長は語る ららる丸で

てみるが、事件の愛生した定期船であるが、事件の愛生した定期船 に禁しかるべき動の旅に一抹の環際 を投げた定期新乗組の門司税關吏 を投げた定期新乗組の門司税關吏

伊庭孝氏等が 講演と質演

学者を持つてゐたとて失魂な事を を持つてゐたとで大が、どちらにしても身體に手をない、出帆の翌日大 がなした、しかるに一度檢査に にしても身體に手を受けたが、はじめの を持つたのに海らず不審と見て脂 を持つたのに海らず不審と見て脂 を動能に動めてゐる婦人がこいので を事は困った間類です文ともらこれで を持つてゐたとで失魂な事を ないので を持つてゐたとで失魂な事を ないので を持つてゐたとで失魂な事を ないので を持つてゐたとで失魂な事を ないので といいで を持つてゐたとで失魂な事を ないので といいが、どちら にしても身體に手をふれると云 ないので といいが、どちら にしてもからにない。といいが、 といいが、といので といいが、といので といいが、といので といいが、といので といいが、といので といいが、といので といいが、といので といいが、といので といいが、といので といいが、といいが、 といいが、といいが、 といいが、といいが、 といいが、 といが、 といいが、 といいが、

船内の鼠暴な税關 いろう な取沙汰

私達は中に挟まつて仕末がにそうですがどう考へても

名の数素もどうやら後面の登ひなき有様であるとて大不能乳を組出き有様であるとて大不能乳を組出き有様であるとて大不能乳を組出

奇怪極まる兇行 白雲山馬車收容所で

か神口の歌山 原車 教等所二 医唇性の 野元 選方 勝夫、 職 薫 川 (*) は七 日午前一時ごろ便所の掃除のため 日午前一時ごろ便所の掃除のため 一様の 別物にて 陳の 服部に一 撃を 加 へ 軍傷を貸はせて そのまゝ 逃ぎ 加へ 軍傷を貸はせて そのまゝ 逃ぎ したので 沙神 日 類では 目下 服人 骸 今曉、 老馬夫重傷を負ふ 本場覧を訴へ出たことが判明した場合を呼るに何故行かないかと開き直つたのに何故行かないかと開き直つたのに明者はピッかと開き直つたのに取者はピッかと開き直のたのに取者はピッかと開き直のため条客は積

で働き

ら舞戻る

『東京七月夏南』前田銀行映画等 件に踊し起訴収容中の戦田錫殿氏 及管財人結木線議士は六日一先づ 練習所生の見學

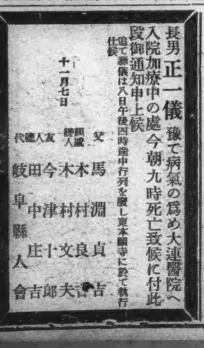
白料理小鉢物 規

ユーカフェー

墨の

9十日まで大連各所を見様旅行す 一名は教育二名の郷の下に入日よ















て迅速に行は九取扱の簡便なるは正に天下無比の

中ルムの掛け外しは全部スプリングにより極め 機観及反射ファインダー附三脚 大さ一四×一二×七センチ、 巨村 洋 樫町速浪

革

命

十二周年祝

T

けふ大連勞農領事館で

間一味は山東に挽て鑑賞をなし常地に逃走して來れば支那官族の地に逃走して來れば支那官族の地に逃走して來れば支那官族の大大であると共に日本官級に破撃されても短瞻心成立とたると思つて潜入して來たと自

一大年屋駅が一萬一千五百四十八件 大年屋駅が一萬一千五百四十八件 中の成職は前年度の四千百八件七 中の成職は前年度の四千百八件七 中の成職は前年度の四千百八件七 であつて之は前年度の3年大災配 概二十五 8人千九百 国で四月 10階 新契約は一千六百人件此の保験参 簡易保險成績

理事官、三浦外事隊長、 べたが見續さ午後六時より同館に於て在鴻秀進人の脱醛腹質館イニング、ベルジユーム領事ワダ諸氏等多数名士が豪育祝趣を埋事官、三浦外事談長、ドイフ領南のルテル、スエーデン領事

小學生卽死 けふ午後一時頃婦宅の途中 常盤橋で大タクに

加へたが順腦打響隊で即死した 開江病院に帰ぎ込み應急手管を 門網江病院に帰ぎ込み應急手管を は軽校より開除運輸半春日町川張の骨管臓商加藤高行の三男英三でと 所加藤虎之助(こ)の操縦する大通 盤哉気小學校一年生型城町二年後一時質信濃町市場制に於

各署聯合で

防火宣傳

電園下では消防演習

獨廢帝妹君重態

和のま」、消火防水、人命教助されば、一名を想像して全員総出の大活動を を想像して全員総出の大活動を

『ドイツンポ 六日 愛電』 ドイツ前 整布ウイルへルムの株 ヴィクトリ 下 前内 親王は傷寒病で 電脈となり

大学シーズンを控へて大連、水上 大学シーズンを控へて大連、水上 大学が一方のでは、大子 大学の大学では、九日午前 大学に、大学では、大子 大学では、九日午前 大学では、九日午前 大学では、九日午前 來る九日に舉行

位の御希望

普。動活庭家 三・五 ニセンチレンズ附 トル(約四十呎)フキルム用

ハー(反轉フイルム)十二メートル祭(現像附) 金五 金百貳拾圓

テバ 械機眞寫

萬人の渴望せし掛款機の普及品出っ 獨乙アグフア會社新製

市營市場の

基格信经

改善問題

神のて完全な難覚がによる市場側 を変更が減され際対し、 を変更が減され際対し、 を変更が減され際対し、 を変更が減され際対し、 を変更が減され際対し、 を変更が減されが、 でして必要の主要に でしてある。 でして必要の主要に でしてからない。 でいるのは、 で

結局は四制度に盡く

その利益と弊害

ところである

◆…金幣級別談との 者の客僚は難い。 者の客僚は難い。 者の客僚は難い。 者の客僚は難い。 を開業期かり上版におけると難問する。 と前場職別の心器をを想する。 と前場職別の心器をを想する。

灵 夏 交 夏

0

き其能利を概立してゐないが大陸 は如何、組合艦に於ても未だ新し は如何、組合艦に於ても未だ新し

十重順に難する持分を定めんとし を定め之に募き扱分比例により大 総財原味して各師業人の棚利金高

◇…・上海は標金高く乾燥能ゆれ

戦勝 原味して各郷貴人の機利金高 状態にる査査及有形無形の信用を 状態にる査査及有形無形の信用を

L

ヂ

"

られてゐる

結局設定せぬか

諸條件が具備せるものとして

卸賣物價

銀安需要不振

漫經

ち「ちよいと貴女は種しやうつて云ふの……」ちふエアロンをかけやうとしたら果然カフエー版が強へない、大にモダーン化してバーちが脱だつてが総商費だっいつ送る人文学ばかり踏ん

て航で降雪 居期には日 るのは毎日

月末現在

當局は不必要の意嚮

と見られてゐる、何れにしても市 ので
「ない
「ない
「ない
「ない
「ない
「ない
「ない
」で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、 で
、

するが適當であると見るもの

東行不通で既報の加く時産物は自

勢ひを冠してゐる

鈔票二圓臺割れ

益々脈ふ

本 【検査七日換電】正金銀行は本日 左の通り建値を二ポイント引上げた 製米 四十八第二 で 製英 一もと

各仕向地別 大豆 ・ 大豆

等形交换高(七日)

建値引

が最近日本向けの輸出増加の傾向 が最近日本向けの輸出増加の傾向 を会でによりであり、十一月、十二 が関づれる、豆油は二千三百六十三 で全で需要を見なかつた酸別向 が四千百四順に差し雨米に於ける が四千百四順に差し雨米に於ける が四千百四順に差し雨米に於ける で日本向が著るしく増加して居る、高楽は一千七百三十 で日本向が著るしく増加して居る。

同様 数字 月末三 (こ) 日本 数字 月末三 (こ) 日本 (1) 日本 (1

同

S

安高引寄间

血

疲

標金は新高値示現

華商も結局邦商に追隨

は くものあるとほへられてみる。しない 大型一線の改革にあるので監督官職をしては密極の目的は とのので監督官職

大豆の輸出量 昨年の約三倍 殊に歐洲向が激増

十月中に於ける特産輸出品 すれば大

〇二一 戶千四四 箱枚車車

日本 ・ 「日本 ・

雑食料た ば

田 商 店 楼 部

長春

株式の湖取引は山 樣式商品取引人 は御一報次郎 画

ではなべ、交通の大 1883番1 88番卵

(周) 完売公分割(周) 完売公分割 A.C. ELECTRIC VIBRATER 硬 滿鮮發賣元

としては各に としては各に をしては各に を使用し 、 が絶對にあ が絶對にあ 化

疾患 症 勞

津島財務官
つてるるが、正金質付那手形二個
関以上之に日銀、政府の保有の明 の正監済失に個点。政府所有の在外正 金符に四個組に上る有様で解禁後 金符に四個組に上る有様で解禁後 金符に四個組に上る有様で解禁後 の正監済失に個よるには之を以て オる場合はイヤーにマークを統部 張めたようである。タレデット戦 400 濟

(可能物便都是三新)

揉めするか

買

市議中に反對者あり

公設市場の改善問題

壮 来 松を枯して仕

中の南下電車は一日平域四百五十中の南下電車で従来にないレコドにて總数一直二千八百七十一車となり其のである、十一月一日に大百七十車である、十一月一日に大百七十車である、十一月一日に大百七十車

千三百二十幅に上つてゐる。豆然 大順であつたものが俄然十五萬二 千三百二十層に上つてゐる。豆然 杜紀により 三十銭にしたらよからう

産 况

市場電報

東京株式 東京株式 東京株式

月月月月月月月

展展 東京期米 東京期米

ま料ナ理水御小 食物质 (丸辰白鹿) 一本二十銭

正上 会ご(銀制定) 日本向診治理(銀両) 公開会 日本向診治理(銀両) 公開会 上海向参治理(銀両) 当局並 上海向参治理(銀両) 当局並 上海向参治理(銀両) 当局並

爲替相場心

于日

第元双変

-

SALE COUNTY OF

香口口

白米問屋 **共進洋行** 新炭問屋 **共進洋行**

安

五八站電

カ手さウた蟹干性た梅花芳一片マ打つルく ポ玉まメわ の つで こうあ丸ん鮭職業こ干を香香 五十十五

村 **海** 也圓八價定

湿絶き物理療器 虚弱者(の光明

平

異

(162)

四日か(特定) 大帆

二四十十

ねは

6

高級滋養强壯料

河合艦太郎劍製

一瓶 二四

流ごつちやになって、すつか わし等

滿書堂文具,

対している。
 は、
 は、

塞界東西 一演藝

も競方を競方といつてゐる。ななまれば質は観方の傾倒だい のが今費出しのお京さんのんは質は観方の娘倒だがっ それ の山大野だから仕方がないが▲帝の山大野だから仕方がないが▲帝の山大野だから仕方がないが▲帝の山大野だから仕方がないが▲帝の山大野だから仕方がないが▲帝の山大野がある。 シンプレッタスと急になわぎ出した大連映

したとの事▲プログラムに大きく ウオターマン萬年筆アメリカントランプ

速 別一特

◇る來劇代特曲浪大の有稀る誇が活日◇ 齋甲一為本山◆

費水館

木

行

漢邊金沿氏の來達を機とし蔣織智等的の名作家故佐藤左久師の直門 樂講師名和榮太郎氏後援にて七日 曲、足柄山、外勢曲 明、七柳落、佐保姫、十津川 明、七柳落、佐保姫、十津川 削名和氏方に於 曲目左の如し

る。それでおいらのことを動機のじ印の入つた革の際気を持つてる

部「角田川」五十嵐吉太郎 (番組) 獨蘇靈、頭小町、藤戸、

「おい、腹が出来たらさつさと行

おつねは、遊に、

、掘つた砂を指の間からは、鼬に、娘としい様子

印で、黒地に銀糸の胸壁だの鍛さへ飛んで来た。
「蝦さん、まづ最初は脈名から御「蝦さん、まづ最初は脈名から御

丸少年は元氣よくおつねの所

四日號





B

黨

それを親方の陣十郎が見下

口と眼とを一

ちや附いて来いる名はー

m

國

群義

やうな事はあり

自

0

素の皆中町

日

後で機能

ランサー窓明書を公表する由であった。 なほ同氏は近日中にフリー

、小色合御好通り製作

外名

フランス帽

W

うな離をした。人情つとい少年だ 汲札で来てくれた。生れのよささ

主として脚木の選定に常る事となって入れ、企業が長の脳につきとして入れ、企業が長の脳につき

明して問題を起した近畿伊與吉は日本最初のフリーランサーを配

日公開。過程の短端高期の日公開。通過的大人の

婿

四

か。「「情し異は茶の代りにはなりながら食ふのだつた。

三十萬呎を樂々と仕上げ得ると 三十萬呎を樂々と仕上げ得ると

馬喰の丑五郎

到館

萬那の現像機関工場を建築中であ

標階の一夜」に出演してゐる

品作特社カルメニ強調

史陶活然自大

を一杯おくれ水でもい」よし

昭

ひつたくるやうにして、泣きしやいが寒気が出来ない。 置もいはずはたまらない馳走だつた。 口惜し

「であ、概さん、これを食ひな」 ルといよの年が持つてと、

何か触に一物あつてのことかも知 ものを持つてゐるおつねだから、 き過る、が、とりとめのない出館 き過る、が、とりとめのない出館

寶石、毛皮、象牙、金銀細工

類 最寄に無き時は本舗より直送す 醫家實驗推獎 說明書。見本品 送呈 ◎ミツワ石鹼本舖(東京市下谷属二是町巻栗所)丸見屋商 店(据 替 大 華 二 素 養藥株式會社大連支店(大連市漁總町百四十七番地) PATENTED JAPAN FRANCE
OMGRATOR: KAPISTARO KABAN
MISUNA VITAMIN COD LIVER BL
(CONDENSED COD LIVER BL
(CONDENSED COD LIVER BL
)

SPECIAL STATE
OF THE STATE BL

THE STATE BL 店

(M M M)

毎月一

の始

が、では、これでは、これは自動車界のみの特典である。 ・ 本は自動車界のみの特典である。 ・ 本は自動車界のみの特典である。 ・ 本は自動車界のみの特典である。 ・ 本は自動車界のみの特典である。 ・ 本は自動車界のみの特典である。 ・ 一後八時迄 ・ 一後八時迄

特許 尊嗇 T. 淵 **濟棒碧 秋山**高 大連市聖

短期卒業(二ケ月で斯界に活躍す)

ロヴィタミン肝油球の特色 形の柔軟カブセルに寄れたるを現で ちて右の原料肝油を辨製濃縮じめており、 だけない。 ないまでは、 の化學的操作に依特許を得たる特殊の化學的操作に依 等を起すの憂い無し。 本品は服用に際し運も肝油の臭味を た少量にで足る。 本品は最近本邦及び英佛剛剛政府の 本品は本邦に於ける最良、最強の新 本品は其使用最普頭肝油に比し短か タミンA、D等不輸化性主要成分の 国旗の障碍に依る福吐下痢 しめたり 七 結核性諸病、

經衰弱、夜盲其他諸眼病、佝僂。 病其他諸骨病、腺病質(療鑑) 糖尿病、肋膜炎、肺尖加答兒、 共他慢性諸症の

服み易き濃厚肝油(ガイなどが) 膠養入

六

小見にも最も食し易き、本品を原料となるに関る。 を用ふるに関る。 を用ふるに関る。 を用ふるに関る。 を用ふるに関る。

即ちの過度肝油がございます。 関方用としてカアセルを用ひざる本品・ 関方用としてカアセルを用ひざる本品・ ▽滋養料さして最適應の場合

重攤油油 魚 龍印ボイラーグラ

盤矢 野元 テキサコルーフィ 油サラダ油 元 **常新县八三五八番** ング、ビツ 油類

)ヴィタミン肝油球

建織服用に堪ゆっ

る数養強化料にて、特に過去質に大木品は要するに一般大人に理想的な木品は要するに一般大人に理想的な

度料の精製、技術の優秀は去原料の精製、技術の優秀は去原料の情製、技術の優秀は去原料の では、 大原商會大連

大原商會大連支店

原式羽毛

氣の 装飾 プラインド 而后陳列 共りがり 8

小児用収廉の元祖 二十段、三十段、五十段、安歐、各無店に有り 小見用大學眼樂は 二十段

おる高級服薬であります。

山中植之版

いつも検査満點!

良い眼を造る大學眼薬

利を考べて造られてありますから。それ 利を考べて造られてありますから。それ ます その他、「大學販委」は、歌歌会で も、概でも、尚でも、すべて需要家の便で も、では、一大學販委」は、歌歌会で は、歌歌会で

讓

次

發行

使は他用を厳して四百餘頁を一気に本直に表現してゐる。その讀者を有すが如き眞情とが歐米の紙價を対する。その讀者を可以表現となる。その讀者が知き眞情とが歐米の紙價を表現してゐる。その讀者が明美に 全日本の讀書界を監機然萬雷の如と反 郁は今や此書の噂で

大り 11年 の著者機非忠温大佐はかう云つてゐる。『私の経験が精を焼いて了つたことがある。『西離戦線異訳なし』が戦場を離れて十年後に書いたものとすると、「時が来れば戦争なんて忘れて了ふ」と云ふのはウツだ。作者は「砲弾から逃れた」やうに云ふが、よ」と云ふのはウツだ。作者は「砲弾から逃れた」やうに云ふが、とうして、まだ砲弾の中に浸つてゐるのだ。よくもこんなに生々とうして、まだ砲弾の中に浸つてゐるのだ。よくもこんなに生々とのは、また砲弾の中に浸つてゐるのだ。よくもこんなに生々とうして、まだ砲弾の中に浸つてゐるのだ。よくもこんなに生々とうして、まだ砲弾の中に浸つてゐるのだ。以後で消えたはずの砲撃がある。」 「何等かの意味で戦争の西ルよー 諸氏の讀むべきで、「或は現在その肉親をこで、「或は現在その肉親をこで、「様人を、息子を、兄を、 た、最人を、 なる軍人」諸君より場の土を踏んだ、或 又讀まればならぬ書こそ是れだ總での人々よ! 我民族よ! で、兄を、弟を、曾てw を、兄を、弟を、曾てw 諸君の讀むべき書こ

悪夢に繋が

• 吉



敬語法の研究 西莱集講覧卷第一 歷 道德原論 脚する船曹美郎 國體概論 設定議定

◇道 田屋 徳 0 原 理 文學博士 田 料像企业的人工

である。『後來の戦に何等の之にの事で、一次のなる。『後來の戦にの事で、一次の元に のかれ の の に の の れ の れ 戦

◇倫 ◇倫 ◇西 洋 理理 罪 學 理 理 演 要 義 義 理 女學博士 文墨博士 田 文 佐女木 近世 田 遊定布 設定布 設定布 設定布 設定布 設定布 科伽斐 金金 全金全 十個 一八一 四五一十八一十二一 八十四十 线线师 经线师 线线师 数据师 数据册 数据册

文文學博士士 小吉 康致 投資布 製金 十八十二 第二十二 近世 篇

本書は下肥諸大家の 演を構築せるもの 治際素 田 直 者編 高川永河同門三服 棉合田 東 秀 大 全 之 第一年道 大 古

文部 専門學 務 10

標指の應問支對的本根

青漢 斉寸 競物 誤る 協調 総調 最 近 支 行 阪日

電話を以て現下の日支編係を心理的に考察し、 医見させ) の記念を関係して、物造も夢的臭心の命ずるところに從つて、著者は平常の強蓄を関倒して、物造も夢的臭心の命ずるところに從つて、かれる太平洋會議の論権上に職せられる補刑問題は世界の親馳をそばたてかれる太平洋會議の論権上に職せられる補刑問題は世界の親馳をそばたてかれる太平洋會議の論権という。 地は政黨最のその日暮し政策や、出先官語の氣分外交や、所謂支那通の見地は政黨最のその日暮し政策や、出先官語の氣分外交や、所謂支那通の見地は政黨最の 支那財政概說(新刊) 遊難民 評實(新刊) したものは本語である。 書協 養電 養常 邊定 養殖 養殖 養殖 土田 十二 土田 金銀 金銀 金銀 金銀 金銀

翻佐田弘治郎著 最新刊

第配 振替東京六八六一一番電話下谷四二五九番東京市下谷區上野櫻木町 1-27-イシンニ 頭痛・ノーシン!! 會社東方書院

在金込申 合巻 讀切 每月拂一 册貳 圓 五百餘頁クロース美装

宗派第二宗派第二 教會第二 聖典第三 聖典第一 神社聖典 教會第一

人生唯一 までも奪はんさして居る深刻なる世相は吾等の魂 込を受くる又宜なる哉。 残された魂の安息所だ。 全十二卷 の光!宗教こそ に好機會を逃せ Ε

滿洲總發賣元 洋 羽 行 大連市近江町入香地電腦6168 本器にあり



宫家御採用品 ビースストーフ 投炭一日一回無煙無臭 | 群雄割携す



入阪屋號書店

州州県の大学・東京高有調子を集合を消すなる。
東領・国人・九銭送野・銭 東領・国人・九銭送野・銭 を 消すなる 同 現代偉 〈美談 「職業陸海軍務美談 「職業陸海軍務美談 海丘寺立志成 功美淡湖丘寺立志成 功美淡 歌書 一郎著服 製 史

現代は 路支紛争で

連に縁ある

第七信

京都にて

宝原は代七日を 立十五分東京輝登、伊勢神宮急拝 五十五分東京輝登、伊勢神宮急拝 のため四下し

ける治外法権撤廃の具體問題に置かるべく此際佐分利公使の補州映察は此監に1に全力を注ぐ事に根本方針を變更するに残いた今後の重點は滿洲に登った事を報成し此等解約未議國との指揮を一時打切り近く條款交渉を開始すべき日本で七日設世』國民政府は英朱佛獨等六国との治外遊戲膨脹変謝に於て本年內膨脹實行の見込み全に七日設世』國民政府は英朱佛獨等六国との治外遊戲膨脹変謝に於て本年內膨脹實行の見込み全

支那委員の注文問題にされず 案を決定さ

の太平洋會議

查會開催 民政黨政務調

労働組合の

外交問題を討議 日より太平洋台議最後のプログラムに 一日より太平洋外交間郷の診臓に進 日より太平洋外交間郷の診臓に進 は、大平洋外交間郷の診臓に進 三、右二つを合せ有するもの 入つた

きのふ

三二二五五四三二二二五四

二大三、三人大三、三〇八

三四、九二三四七三四

ら直接代表を任命

三穀が多数の行動を対して日支の機能を支が多数の行動を支が機能を支が機能を対して日支の機能を対していまった。

電子 | 東部を卒業せるものでも就類に蓄明會各テーブルの座 日米並に支沢市民がアメリカに於ても日の會職は四つの た、それは過概率アメリカに於ては | 太平洋資源外交 | に転し腕る興味ある報告が置され 米支委員立場を説明

「東京七日發電」民政策では七日 年後三時政務調査會を開き 一、牛肉關税権度の件は農林部會 に移し審議す

【ワシントン六日發電】ロンドンステムソン氏の一行は一月十一日 ニューコータ 出版の米代表國称長官 ポで渡英するに狭定したと

公債は未だ至難

豫備交涉

伊勢大廟多拜の爲西下 若槻全權の軍縮談

東麻特別會批准第は目下板務省に 東麻特別會批准第は目下板務省に 「古大萬國で東内観常部一千七百八 東麻特別會批准第は目下板務省に 「古大萬國で東内観常部一千七百八 「東京特徴七3号」明五年度の酬 り要求したで買り報

として数へのばめに破つて遊する。 たと云ふことである。大連を裏地 たと云ふことである。大連を裏地 たと云ふことである。大連を裏地 には大連の縦車館にも呑つ 用 が職程の誕生地でするの」弟のが は戦闘故郷のやらな頻がします。 は戦闘故郷のやらな頻がします。

粉彩・胎上無

關東廳の特別會計豫算 八八二九一 程工計時常省 部部省 部部省 部部省 部部 五七、九三二、三四七 四四、〇五〇 五二二二 任変出財滅として使用し得る剰金である。因に追加過算ならびに實である。因に追加過算ならびに實 金は四千六百九萬二千間である

近く大藏省へ 本年度實行豫算程度に削減か

ため長期公清三千萬元を發行する場合電千五百萬元、爾慎柳黙迦のは不強線整務整理及發展の昏に焼きない。

見玉總監

「東京七日要電」数量裁解反對の ため膨出した全國聯合教育館は七 ため膨出した全國聯合教育館は七 ため膨出した全國聯合教育館は七 ため膨出した全國聯合教育館は七 大日五班に分れ張口懸理、小標 安選、井上の各相および各政黨を 財間減級反對の疾動級を実附ける 大田工班の疾動級を実附ける 大田工班の疾動級を実附ける

HILLERY

一 六大 〇引

の第回 1大三〇

から見て、今次個氏の副司令就にしばくく自己~副總司令に推しむべく暗示してゐた事實

下常地にある順民政府のこれに就任したとの期にこれに就任したとの期にこれに対任したとの期に

大黒河

公債發行短期

『東京七日登電』 從來內地と東海 強用方面にある部脈間の無線電信 変那事件費は打切りとなつたので 変形事件費は打切りとなつたので

百六萬圓で其内經常都一千七百八 増加に件ふ經費、期費局、總信局り要求したる機算総算額は二千四 総試験所頒張費二十萬圓其他學経

月革命日で指数の影響を備れ支

肚支米公使

野民中佐高野正夫氏は七日入職事職権の諷釈者間に州張中であつた

廳辭令

千月二十

七箇混成旅編成 地方は保甲自警兩團が警備

で谷崎の冬安職を改織して七ヶで谷崎の冬安職を改織して七ヶ田職し野城の低に告らしめると野郷のため取職全番を以て之に 祖職し野城の低に告らしめると野郷のため取職全番を以て之に 祖職し野城の低に告らしめると

際の方法もなく何れも養職してる 際にあるほこの貨油しも不能の有 際にあるほこの貨油しも不能の有 際にあるほこの貨油しも不能の有 の有機を受けて居り収益状 の有機の有機の有機の有機の有機の有機の有機の の有機の有機の有機の の有機の のる。

下 『京城特代七日後』東上中の見玉 東中朝野港類問題での他につき快い 本中朝野港類問題での他につき快い 大心を一新するため永く同じ位 人心を一新するため永く同じ位 人心を一新するため永く同じ位 大心を一新するため永く同じ位 大心を一新するため永く同じ位 とき持つ政治を行ふためのと かりである。新味と明るさと

国公典津別主へ 『京都七日發電』京都田中村に載 繁中の西願寺全は十六日興津別莊

野遊の市内同様取扱方を破除する の映像に基さ今級加東機に黙し 動の映像に基さ今級加東機に黙し が必要を表して、 を表して、 をまして、 をもて をもて

郵便に關して陳情

と云ふに意見一致し四時代育した 基いて組合に狭人格を認む

森に 医 字 総 動 の 都 的 会 は 四 百 五 一 本 第 に 要 求 する 方 針 に なって ある が、 大 概 省 に おいて 査 定 の に 近 い 数 字 に まで 削 減 される ことで ある が、 大 概 省 に おいて 査 定 の に 近 い 数 字 に まで 削 減 される ことで ある が、 大 概 省 に おいて 査 定 の に 近 い 数 字 に まで 削 減 される ことで ある が、 大 概 省 に おいて 査 定 の に 近 い 数 字 に まで 削 減 される ことで ある が、 大 概 省 に おいか と 願 られて ある と で ある が、 大 概 金 は 四 百 五 一 本 第 に 要 求 する 方 針 に なって ある

大千四百八十萬國となり全地預金 於て買上げたるに因るもので一事三千百三十餘萬國を獲増して せてめたる弗手形の一部を政正師の大部分を占むる在外預金が てある。これは正金をして買

せてめたる弗手形の一部を政所にてある。これは正金をして質付け

公債財源なしの

各植民地別の

けふ大蔵省に回附する

一つに國民緊張の賜

井上藏相談(東京七)

るが、ジョンソン氏が最も有力で ン、プリストル、海軍の勝サイラ ス、ストーン氏等が撃げられてる ス、ストーン氏等が撃げられてる

議院 経時部 経時部 二三 エニエ

有志交涉會 職件乳、セメント、生練の開税能 に大日午後一時半から、米田町首相 に大日午後一時半から、米田町首相 では大日午後一時半から、米田町首相 戦牛乳、セメント、生林の開税権 戦性乳、セメント、生林の開税権 でも、東京国総出でも決定に至らず十 三日午前九時等より更に討論する こともし五時税會した

衆議院各派

目的達成に全力傾倒

地方官異動 けふ閣議で決定

世をなし更に各派交渉の結果。 変渉館は七日邀撃運動のためにす 変渉館は七日邀撃運動のためにす 変渉につき協議、左の申合

て禁止するし立札者板敷は百五一の會終了後直ち上撤回するか有し其の他はすべ一回配而するか有し其の他はすべ一回配而するか有し其の他はすべ一回配而するか有し其の他はすべ

後一時半首相官邸に開會・「一任愛媛縣知事(一等)の時職組合法特別委員會は六日午」任愛媛縣知事(一等) 大緊縮斷行一億六千萬圓の

各省別明年度豫算

大藏省より發表

蔣氏の下野を早めた?

閻錫山の副總司令任命

西北軍、中央軍の妥協を成立させ

閻氏中央に乘出さん

五五 (工) 一 (工) 上 (工) 一 (工) 上 (工) 一 (工) 上 (工) 一 (即日水産會に繼承す

無線電信費 無線電信費

を此の一ピルデング内に対

滿洲水產會社

愈よ十日に解散

「東京七日殿電」七日の監督市場 | 桃柳書・佐藤理書官等は十六日神にユニョータの米日四八端八分 | 戸業船十九日麓連のうらる丸にてはニュニョータの米日四八端八分 | 戸業船十九日麓連のうらる丸にてとり続き高値を持し正金は海外 | 陽低の管である

高材料に氣配强硬

太田關東長官

十九日着歸任

一二ポイント方の程上げを行ったので無職は一段と極低し期近物繁米 方大分の一五の賣職へ上寄いいた方大分の三一と呼ばイント方の一部一次 間もなく野米一大分の二野英一志一片 一概以来四分三世十十六分の二野英一志一片 一般以来四分三野英二志一度で開発している。先物はさぐりあいで商内たきも鳴へは三月物野米四人市人をきも鳴へは三月物野米四人市人の一般買してきる鳴へは三月物野米四人市人の一般買してきる鳴へは三月物野米四人市人の一般買してきる鳴へは三月物野米四人市人の一般買してきる鳴へに一月物野米四人市人

即ち

を相當に張大なるものあり、また の時局は全く関編山の向背に依つ の時局は全く関編山の向背に依つ が変にすると見らるべきである、 で変定すると見らるべきである。

和の鍵を握る一勢力となつたので とれり程である。此事實が関氏を されり程である。此事實が関氏を としむる故であり、所謂山西モン ロー主義のために、自然に支飛動 が関係を持 1

変那は果とて治まる

B く擁設派の豊策で 「スルビン酸」へルピンだけで支 の地に酸膜することのできぬこと 禁 の 関在の日本総領事館管内の脳底脈 り 関在の日本総領事館管内の脳底脈 り 関在の日本総領事館管内の脳底脈 の 関本の日本総領事館管内の脳底脈 の 関本の日本総領事館管内の脳底脈 の としたと数量のよい ヘルパンに於ける各種の職業別を は 人口増口率を傾へてあるが、日本 みると は 人の傾向はどうであるか、十月末 農園、畜産三、森林林龍三、金 は 人の傾向はどうであるか、十月末 農園、畜産三、森林林龍三、金 は 人の傾向はどうであるか、十月末 農園、畜産三、森林林龍三、金

左の如き數字を示して

「娘子車の数が 多い結果 である、顔全合獣は一五、六三二 なってある、顔全合獣は一五、六三二 大三 戦して内地人は沿線は減少してある 屁となってあるが

南征雑錄

ン F. 形を成して居るが、この特質を最 をよりながら、河川の流派を 北隅にありながら、河川の流派を 北隅にありながら、河川の流派を 以て居る事である、河川から見と、離るべからざる地理的交渉

はカリピヤン海及びパナマに配ったとに強し、南はヴェネシュエラとブラジュルとに嫌し、南はエタワドル、秘 るべき特色は世界的を重かて、 でに記事す て も明確に競揮した者はコロンピヤ ボゴタを中心として観察してカスタ河は、オリノコ河に朝宗してカスタ河は、オリノコ河に朝宗しての東部アンデスに設す

カーロンピャが如何に重要な関係。 一度二十四分から南海四度十七分 に、四級六十六度七分から七十九 で、四級六十六度七分から七十九 で、西級六十六度七分から七十九 で、西級六十六度七分から七十九

土地登記

問題

地畝局取扱を緩和す

(28)

が然るので哈們賓娘事職ではこれが終決のために近く支那(戦に交渉) に支那(戦は米園戦闘事の提案も一 に支那(戦は米園戦闘事の提案も一

タリンに出る事が出來るが、カウカ及びナリノニ州の東部から、カカ及びナリノニ州の東部から、カケケタ苦くはプトマヨを航下すれば、強にアマゾンの互思に棹さし得るが、カウルはは一般である、併し此等の形態は一般概要され、東部山

ナマ共和國の孤立を管するあり、 一千九百三年は を撤定し得る、先づ を撤定し得る、先づ の整地としてブラジルに次ぎ、一 の影地としてブラジルに次ぎ、一

中 事件に関わられたが、こうした事 件の由つて来つた動機や、それに が がなどを見れば、其違に割きっ 光気などを見れば、其違に割きっ と が は こうした事 を 推定し得る、先づ

農民の知識が養薬しない食めに特殊権物、家職等いづれら有端だが 数真、数 ける黒真土はテキサス州に配似し 且つ温度用量・順る好談だと唱道 でで、そとに行って見ないが、

全衆國に機断されて居た、湖花は 大大国内 の需要を充むす だけの戯出高もなく、其品質も良 だけの戯出高もなく、其品質も良 でけの戯出高もなく、其品質も良 て居るが、國際紡績聯合會の代表 を対力を対応を を対して原作との未熟を示し で居るが、國際紡績聯合會の代表

本学上、近いカウカ州の高原が数へられる事とである。高原が数へられる事とである。本語の要素は比較的目光をしいが、その主なる地震は、東部コロンビヤのヤノスをのぞけば、理部コロンビヤのヤノスをのでけば、理部コロンビイ島るが、全国の音楽でが、度いカウカ、バテア瞬寒でが脱く知られて居るが、全国の音楽でが脱り知られて居るが、全国の音楽でが脱り知られて居るが、全国の音楽でが脱り知られて居るが、全国の音楽では、東部にの方の方が、大手順に仕向けられ、装音社の音楽では、東部にの方が、大手順になる。本語物である。本語物である。本語物である。本語物である。本語物である。本語物である。本語物である。本語物である。本語物では、大手順になる。本語が表現している。

名別 スク田来ます 大連市大山通 日本タイプライタ会社 内閣通 日本タイプライタ 会社 内縣通 日本タイプライタ会社 小林又七変店 一大連市大山通 小林又七変店

大連市浪速町五丁目ニーー

野中醫院

歌話七九五三番

千市場。前 を 教入の四分一は 不用 不用 寄附 提灯 南線街五丁月二三 大連樂命会 中古 二五〇週四三〇週 フョ

京演 支那服の準備有日本協際 支那服の準備有日本協際

実確

藏助中田…師剤薬

貸衣 新聞

洋服頻高貧

確正

学副美俊务更買金融

の御用命は

井町の井町の

ジ精肉は

月給取が大半を占 なた。 質りの ない は血眼になって犯人の検罪にすって犯人の検罪にすって犯人の検罪にすった。 素素環境が加へられる母素を経過を持ちます。 ・13.4 日島 日島から受領するため向ったもので、支那大大一名重傷を負人に二名、支那大大一名重傷を負 部物類せぬ限り徒勢であると冷笑うとしても東線からロシャ人を全 で「疾病局が如何に赤色を根絶しや開始する影響を整へてゐる、其れ 富錦

北満における

してゐる 征軍隊慰問 金品を贈る

た事はな

軍職に難し多季の機脈を設附して になり艦べ多等に入らんとしてる になり艦べ多等に入らんとしてる たので、南京政府ではこの程出動 たので、南京政府ではこの程出動

ル 来たが、一方民間に於ても商務を 会その他感動が中心となり各省に たて融助袋を作製出低率人に設る こととなり、表月下領華天に於て た大洋二十萬元を以つて融助袋を 作製出低率人に設る

範圍で独に何等危害を加 バルチザ ンの掠奪だり

買銀を※拂ひ出炭に努めつゝあ 場等へ輸送してゐ。、一日入百 場等へ輸送してゐ。、一日入百 気配はない、出炭量は毎 × 總計 は平實だが別に媒彈を投下する

貸家

の二。三の大商店が爆弾のためなかつたと、中國銀行支店とか

明かに支那の録士を使したもので歌はしなかつたと物農薬としては歌はしなかったと物農薬としては 殿的の連形者」だと

察を織行すること」なり関人は国行中の秘書徐光潔以のみ今後の破行中の秘書徐光潔以のみ今後の破 行ふためと軍隊の輸送で燃料が信と東鍵にては特産剤・を積極的に 日午後零時十五分製給覆質に向つ 再装し重應に陥り田競を延期し希臘問秘書二名は魔巾の美和特 府内御部特派東北省政治観察員、林に来り各方面を観察中の國民 徐秘書の視察『古林図』 必要となったので種棲炭の 反 物 愛出用格安品側受電話七 大連市点漆町三番地宏来洋行 大連市点漆町三番地宏来洋行 ・大連市点漆町三番地宏来洋行 ・大連市点漆町三番地宏来洋行

印刷 所止内目扱の場所にて、 御希望の方・電話五四七八番へ

お灸病 基精

婦人 南ハリキュ! 電話四六九二番 モミ 療剤御好みの方は 目二百一番線ハリ灸専門療院

古野町二六 一萬堂書 一萬堂電七八五九

器尿梅康 沙皮 料毒 重 宣 品坦広西·路線常·通西峰大

レットペ 筒 材ン一荷料キパ札 野痛にノ 寶 康 別 特 通山大市連大 通山大市連大 店支七又林小 一六一六支代榜章 0

大连市浪速町台

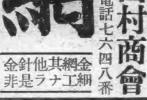
持田順天堂

性器丸炎

塵紙、トイ

四六二九番

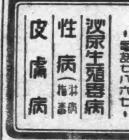
刷製











濟生醫院 ・電話セハ六七・

商 店 二八町濃信市連大

三三三話電

出り

おいて からへんといの日本人は 総生活者で 四百六十五月の大学は概

(可認物便郵稿二円)

满 洲 H 報

を握る閣百川

是完者の数に優さたるものである。 を対して、 をがして、 をがし 七名を合計すると て法論官のこと 方も良くない家を建てる者に於て しく云はれるが旗をたてない日本 しく云はれるが旗をたでない日本 しく云はれるが旗をたでない日本 しく云はれるが旗をたでない日本 族が立てられぬ家

保管委員會の

計畫は失敗

ンク回收問題

るるとも景気のよい数字であらうの認動解の数は二百餘名に達して 特に不生産的生産者 として各人に現金三元宛を激つたを築めたので之を以て一部は熊下を築めたので之を以て一部は熊下を築めたので之を以て一部は熊下を築めたので之を以て一部は熊下を乗めたので之を以て一部は熊下を乗めたので之を以て一部は熊下 作製去月二十九日配給したが、吉作製去月二十九日配給したが、吉中に慰安全の事製をなし、劇場の戸に慰安全の事製をなし、劇場の戸に慰安全の事製をなし、劇場の

年共動震線を対してある。今国機事された一味は青いでマックラブ戦家の放火事件等いづれも被等であったとが判明した。 マッツ・コー酸は一般路の工作運動を行ふものでヤフタクラブ戦家の放火、テー味の運動がであったとが判明した

重に機能を行った事業が可敬したので類似氏に数し張順長を被説に難したので類似になった事業が可敬したので類似に数している。 東京ないのでは、本語のです。 東京なのでは、本語のです。 東京なのです。 東京なのでする。 東京な

女名 守人里

数島廣場 五品食・電三二二三女給 入州東人にでも河 山口資生堂電六八九三

算盤の御用命は

定の御意見如何にや での御意見如何にや であるが中々出来

採用

逮捕せらる 青年共產黨員

3

大連越後町

林特な殿の部の間から、 赤郷駅の関連侵入防郷に要する諸 赤郷駅の関連侵入防郷に要する諸 赤郷駅の関連侵入防郷に要する諸 が特を服の第か派・ 東京 とり東支沿線に出

英文
※成並應印書密紹舎有設
※成並應印書密紹舎有設
※成本應印書密紹舎有設
※

吉野町 ライオン 電六二七号 女給 入用本人来談あれ

では、 ・ では、 、 では、 、

門札魯

瀬戸物へ彫り込み

ラヂ

社員 招聘尚完給支給

午後夜間寄宿舎有股 英島會 英島會話議議文案起草午前

刀劍

河町

習字

浏成散授费夜

邦文 タイピスト短期養成

小林又七支店

牛乳

大連牛乳株式會社 電話四五三七番

李原町二三 谷澤 電 ・ 治修理技術本位

シン

ガーミシンは常盤種

武器彈藥輸送

『ヘルピン登』 赤色テロリ側の検 等に血関の探偵局数等は細膜河に がける列車爆撃の延人が出たので 大時正関河部の砂密開始し三日午前 では、変領局は、ボ色テロリ側の検 が出たので 奉天第十六旅

哈爾賓に向

『長春』』率天第十六版は今度全 第一時長を到職、直 をに電域子より東側列車に乗り込 をに電域子より東側列車に乗り込 をできまれて懊傷縣通過徒 をできまれて懊傷縣通過徒

林に輸送し来り三□吉長線に視替になるが、行は東天より地質、無経に海神線を軽て去る一日吉に海神線を軽で去る一日吉に海神線を軽でまる一日吉に海神路が乗りませる。 穆稜炭礦現狀

毎日労融機が現はれて來たこと 「田日労融機が現はれて來たこと」

チチ クサ 院末丈太郎 電話四六二九番 電話四六二九番 **薬**及治療

鶴見州科警院 を大郎 電話四六九二番 電話四六九二番

大連劇場隣根本薬局電七八六二十分の連有ます 表活入二〇三

鍼灸 あんま

五球 ラデオは何でも大勉強

ラヂオは何でも 五式 ニュトロンダイン 下突五五脚より百五脚より百五十脚迄 所編品付百五脚より百五十脚迄 所編品品機修理 の五拾後

電話を受けるという。 電話 瓜利金融

流質品中東· 技口:特: 勉強。 **東西三四七五番**

では、 「国際管サイモトロン 「国際管サイモトロン 「一九九、一二一成画 電六六六二 の修理は

大連警滅町通五八 南英堂眉山大連警滅町通五八 南英堂眉山 配成大大七五 取成 生花 取扱 明 一几四話電

表在馬三九 中小身際局

常整備河島ミシン店電六六八四 州宗。皋丸。陽臨。厚疾。健職貿斯 婦人弱內腹。喇叭管。那無炎。驅。 胃腹。神經痛。脚類。 大連市浪速町五丁目二百一番 大連市浪速町五丁目二百一番

生花

市網班大利 行先不明 大利班大利

ホネツギ 作服務都交叉服若狹町入口 是 無建語五段 前田 久郎 從問柔(教授(新入門師書)

日窯内

クレ 約米 は八海川 は か か で 1 パール を が で 1 パール を が で 1 パール を 1 が で 1

門專科人婦產



若狹屋質店 秘密 保管 出勉 守 電 強 强 金融機關 弊店の特色 便なる

第五條 貸付期間は六ヶ月以内と

資金を貸付

辰業入庫品に

水田開發に努力

農業公司が

千五百町歩を目標に

毛皮琴染色

設豊田洋行

電燈料及び水道料の

他下げ請願書提出 五日附を以て旅順市役所から **剛東長官に對して**

の妻主は(E)は五日午後四時ごろの妻主は(E)は五日午後四時ごろの妻主は(E)は五日午後四時ごろの妻主は(E)は五日午後四時ごろの妻主は(E)は五日午後四時ごろの妻主は(E)は五日午後四時ごろの妻主は(E)は五日午後四時ごろの妻主は(E)は五日午後四時ごろの妻主は(E)は五日午後四時ごろの妻主は(E)は五日午後四時ごろ

漁夫の妻縊死

満期兵送別の 派快な兎狩 物凄い想定のもこに

中前七時三十分より関ロ歌官總大 下前七時三十分より関ロ歌序を以て五日 下る議期兵送別の意味を以て五日 五日に勇ましく舉行

大熊と格闘

既に三萬三千斤の出量

将來の輝しい希望見ゆ

献金を申出

七十一鶴を集め安東衛に献金方を 者の赤心に威強し五日金三十二個 で、と現はる「國債債適基金献金 を東高等女學校生徒四年生一同は

らて大試合

猛者を

來る十日に擧行する

永安臺の道場開き

時三十分より製造験で開催された安東での中日懸殺會四日午前十一

安東商職等機のおり、高橋の内が行政が、別委員所託となった事は所報のおり、同財経験別委員會は五十年後三時代、他上の五委員會は五十年後三時代、他上の五委員會は五十年後三時代、他上の五委員會は五十年後三時代、他上の五委員院完成所行政。高橋の内が行政が、他上の五委員に完ける。高橋の内が行政が、他上の五委員に完ける。高橋の内が行政が、他上の五委員に完ける。

のの意宜として現合其他のの意宜として現合其他のの意宜として現合其他のの意宜として可成簡素を を以て代ふる事 を以て代ふる事 を以て代ふる事 がは発来通なるも之が返

献金を申出

廿日寅まで延期する事になつたとて公開される筈であつたが都合上

一百圓

開

照 開原地方事務所能員由井幹六氏夫服 不動館の 日意に動物力行能く夫の意を體して家事を整へ、刷子なき夫妻は老後の用意に動物貯蓄せるものを國家を でありたりまれてきん。 からかげ出したものであ

經濟緊縮委員

代理店 大連信機町市場前

日新堂藥局

海海貴草

一天地百七十餘圓の收益 望な

他の手に使って買占められたるものが一萬四千曜に上つて居る、此れの手に使って買占められたるものが一萬四千曜に上つて居る、此れの手に使って関占められたるもの目下行詰りの状態である今日、此れの製造に年を追ふて増加きると共に相當の成績を撃ぐるも

清河信號所開設

電話七〇二〇番

て盛大なる窓別の宴を催したが、 も検別の機響へ離く七日筑紫に於 工場長に祭職するに書り在住有志 工場長に祭職するに書り在住有志 工場長に祭職するに書り在住有志 で、今回上海支店

大石

村山氏出發常地內外職のと見られて異る

に係る名種の製品パザーを開催す の成績品展製者を兼ね見重の製作

指心地良き洋服は まづ定許ある坂本で

■生地の吟味

歴 戦の掠奪

語學校の旅行

事でべくが起中である なり、具体的方法を満じ、緊ਆ節約の実

▲西井訓導 嚴父永駅の爲め陽省 中の處七日午後五時三十二分齋 特急にて翻開

は子穂代會を開催し神機部氏に は子穂代會を開催し神機部氏に 開発を開催し神機部氏に 開発を

夢病

ては悲

なほ修り

を軟かに強くし

長壽を全ふせよ

した

守備隊 能に於て査問は関係が行き国いてゐると同少佐は成 形が行き国いてゐると同少佐は成 形が行されたが、沿線線部で見る脈 が行はれたが、沿線線部で見る脈 が行はれたが、沿線線部で見る脈

活劇戀の破綻

男女ともクビ

節約デ

▲市村旅園長(織蘭)六日離涼南行

▲坂井季部補 司法會職の為め出 「職任の魔五日午後五時三十二分 特急にて職任 「本信一氏(奉天織道事務所選 本育不信一氏(奉天織道事務所選 本育本信一氏(奉天織道事務所選

東郷歌歌の野に於て歌啼の重任に 常り駐部構三ケ年の誠溶を製した は、本月三十日附南郷総職となり は、本月三十日附南郷総職となり は、本月三十日附南郷総職となり は、本月三十日附南郷総職となり たが、曾日はなるべく多数の見澄 たが、曾日はなるべく多数の見澄 者は前年までは一、二名であつた に於て行はれるが撫順よりの志願 のというでは、一、二名であった

經濟緊縮會の

支部委員決定す

日に第

回委員會

郷順に於ける献金はその後積々と して現はれるがその内拠ぐましき

米宣教師重傷を負ふ | 内邦商の不名響も除かれる結果と | 神・動性版を期するに於ては附属地 | 神・動性版を期するに於ては附属地 | 神・動性版を期するに於ては附属地

結品を献金 森多古、岡田松之助 ・本多文太郎、中村富太郎 ・本多文太郎、中村富太郎 ・本多文太郎、中村富太郎 ・本多文太郎、中村富太郎 ・本多文太郎、中村富太郎

經濟緊縮の 瓦

総入組合主催の融合大震出しは来 る九、十の附出實製協會堂に於て 行はれる事となり、五日夜冷加騰 店主は實要會室に集合種々打合す

特に奬むる特殊高等海草精粹剤

來:

5

聯合大賣出

神 清別公私經濟統將委員會瓦房店支部にては五日第一回幹事會を開催した。 西村支部長の換拠ありて直に官言、本部部長の換拠ありて直に官言、本部部長の換拠ありて直に官言、本部部長の換拠ありて直に官言、本部 實行項目決定 ハ日の委員總會にて

民は鬱滅甲

原 御尊影保存画 新聞館 はでは御歌された原語の御歌影が称と もするト継派に失するので観り神 をでは御歌影切披保花座を無殿内

受職者は戦山一名激励九名の武十 であるが、 安保主任政験官の下に自動車運輸で 安保主任政験官の下に自動車運輸で おるが、 では来る十一日午前九時から中木保

で表別される智であつたが都合上 て受開される智であつたが都合上 大間は既郷の如く十日炭繁館に於 大間は既郷の如く十日炭繁館に於

日本總設實元 合洋





擬替東京四六一人二

開べた 農精神病患 者と

職長、小學校長その他有力者 「大概道事物所の日安縣談會は 大概道事物所の日安縣談會は 大概道事物所の日安縣談會は 大概道事物所の日安縣談會は

愈よ改善された

果鐵の四等客車

匪賊の襲撃を防止

分會(浪速地三七電話四二〇〇番)が開催される筈であるが華天聯合本年度の入營長は近日中に設別會

るも隣宅せぬのでその筋へ捜査顧の時半頃外出したまるが五日午前十一時半頃外出したまるが五日午前十一定夫(一三)は春日尋常高等小學校

話市

六信

番角

_

學校で適當なものを選び

画書館から供給する

事務所を擴張した

0

金總額

奉

天

五百圓突破

際をみて決定し行方を恥ました。 薄暗のうちに雨人の青年がひるむ 下をウンと云ふ程一本突つ込んで

ウンと云小程一本実つ込んで、アクロフには肩骨のようかとりた腕上臂を洋脈のよ

て離り

2

ラ

ユラツ

引續き申込者出

ます秋の出す金は少郷と 大は世間に借金あるを 大は世間に借金あるを 気持の悪いことはよ

は市内総場町十一番場高橋みよし 東天磐に申出たがこの外会計画保 東大磐に申出たがこの外会計画保 事館機の取扱献金を調へる 計千四百九十九圓廿二饒こ 計千四百九十九圓廿二饒こ 二千五百四十九回廿二

便所廿七個まで記載したものであて約五十頁の印刷物。中味は勿論原のため送付して來た▲英東爾語 ◆ (松江) へき 散響してある松 (松江) へき 散響してある松 (神織のパソフレット) ▲風呂は近いうちに造られ

の財子率天皇で施行さの財子を大場で施行さ

明春まで持越ー

邦人側妥協に應ぜず

東議職院等は危害を蒙つてあるのでは、 を選択してあるばかりか戦等のとれず人間を貸い を選択してあるばかりか戦等のとれず人間を貸い を受け発情では之が改善の研究中であるのでは、 を受け発情では、 を受け発情では、 を受け発情では、 を受け発情では、 を受け発情である。 を受け発情では、 を受け発情である。 を受けを受ける。 を受けを受ける。 を受けを受ける。 を受けを受ける。 を受ける。 をできる。 をでる。 をできる。 をでをできる。 をできる。 をできる。 をでをできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。

横造-計算-鑑定宗像建築事務建築-設計-監督宗像建築事務

他職党者朝来引つきりなしに詰め、大日長春職構内の列車内で荷治団

本ストワヤ間有袋、樹藤一種七戸、園本銀行の乗地用として新家主が大に野する立退頭製問題は自職新家、質情製的をしてるるらしいので米、欧人居住家屋に手をかけやうとし、であるらしいが、これは筋道の異のなり、たり新家主は修銀事を介して日本 ら越局楽年の著先に又太問題は起り、たり新家主は修銀事を介して日本 ら越局楽年の著先に又太問題は起り、たり新家主は修銀事を介して日本 ら越局楽年の著先に又太問題は起きる。

あたものは殆ど

犯人は赤路人か 五日午楼三時頭、小棚雪の降る人 五日午楼三時頭、小棚雪の降る人 五日午楼三時頭、小棚雪の降る人

刺さる

奇倍 以下各種 六月以寸 公六寸 以下各 覆布 内泉美 366 2

坐栗、軟膏、共に全く刺戟なく、劇甚なる 疼痛及び痒感を去り、止血、殺菌、收飲性 を具備し且つ防腐作用を有するが故に創面 組織の新生を促し治癒的効果顯著なり。

創·脫肛·肛門周圍炎等

坐栗、秋灣あり 各地著名葉店に販賣す

發賣元 株式會社 塩 野 義 商 店 大阪市並修町 東京日本橋岩附町

應急手當を 月 月 4

主平 學斯

熊榮片小平弘平阿金小大東甲灣山 田商園西間文本督察久和澤原總局 時會 時時堂 時 保 成時 計支部計計支革計準商洋部美計語

蓄立 日恭

〇ミッワ石絵

上の純石鹼たるの故のみを以て、

の適否を論ずべからず。

の洗滌に用ふべき石鹼は、

る本邦人の皮膚、

及漆黑

は化學上の純石鹼たるのみならず、 倘左の性狀を具備す。 温雅の芳香を有す。

極めて細かき泡沫を生じ、作用 適度の溶解性を備へて、 緩和にして、 洗滌に際して石鹼分を残留せず。 能く水にも溶解し、

高も

髪の洗滌に應し、 即ち、 半途に溶崩る、憂なし。 一般の家庭に於ける浴室用化粧用さして、 又衛生に適し、併せて經濟に合する理想的實用品なり。 質に本邦人の皮膚、

阿玉宗像主一

〇ミッワ石絵 徳用大形は三箇函入、 六箇函入、 打 函 入の三種 あ

商业 樂劑 滋養料 石鹼·香粧品。 小間物問屋

提 存 形 金市東 京下 屈 屋 店長下

發賣元

賣 一個會 浪 迪三局 一大 ···連 製造+支電地

御註文の程奉希上候は格別出精御用命に應

純正の石鹼は亞爾筃保兒に透明に溶解し、 皮脂の分泌量多くして、 混合物なきが故に些の沈渣をも残留せず、 フタレイン』を以て、仔細に遊離の亞爾加 毫末の反應を呈する事なき、 而も粗糙な 之を化學上 遊離脂肪なきが故に溷濁 更:

に『フェ

る事なく、

里を験するも、

0

純石鹼なりこす

を貴ぶ毛髪 雷に化學: EVERTICATION

1

其の皇后を神路した玉蘭堂の古跡といる観場の領牙別

一番高い所にある。殿の中央にはアたと云ふ柳墨殿に見るの 此處は一

と云ふ七十歳の西太后の油牆が、 メリカ女流電家によって掘かれた 月

に類の声だなア、お前も拾ひ手さ

「あゝ他が悪いのだから仕方がな

ぬなたいな似に拾はれて

お前も

分を催つて異れない人達を決して

うらみはしませんでした。

たので

してこんな可愛らしい子を

ん。それは可愛いく女の子だつ

その乳を吞むのに除意がありませ

たし一度だつてそんなことを考へ

どんなに悲しんだことでせう。け ぎ去った自分のふしだらな性分を

つく概に泣いてゐた子

もせつせと

れ共お爺さんはそれかと云つて自

よく、父そんなこと、

たことなんかないのよし

四

「でもお前は自分を不幸と思はな

置けばよかつた」とお爺さんは過なて、出来る内にしつかりやつて

置いてありました。お話さんは急

るまれたその子の傍には乳粒まで

こざつばりとしたねんねこにく

いでそれを口にやると今まで火の

見返して云ふのでした。

ている。 というというという であれるから

「あゝ勉強はするものだ、勉強す

「おゝお、可良さらになて、さ泣 いで行って抱き上げたのでした。 「捨子ぢやねえか」お爺さんは急

ると云ふことは實に有難いるのだ

あはれな少女回

ちつと見ると二度びつ

りです。

マケズニ

オヒカケマシ

でするお爺さんは其の職を闘りに 泣き出した赤ん坊の殿を聞いたの 慢のつく頃でした。元気よく家路其の日は丁堰仕事もあつてもう電

大チャン

る日大要な物に出逢つたのです。

てるたお爺さ

んに或

さんはそのお金を拜んだ極でする

につくお爺さんは今自分の歩いて

るる遊暗い横路から火のつく様に

|| II | X |

ニゲテュッ

ドジン

ドジンドモハ

モミエナイ

アトカラ

オヒカケテュキャス°プ

スパヤク

ニゲマシタガ アル

ヘカラ 二十二ン

スガタガ

ドジンガ

ナカア

ウサギノヤウニ

キルト

ムカフノ

話

日

よいのだがし

っそんなこといや、お爺さん

付けておきました。そして仕事で

答へては毎日ぶら

と仕事を見

のです。そしておおいさんはその は離に云ふともなく一人づぶやく はなるものだなア」お爺さん。無

「無いない」とわりをいたします 「ないない」と入れ難りましたからおことわりをいたします

さだ。壁のハーモニーもよい。数常二年生とは思はれないうま

特にチューリップの方はよかつ

赤ん坊を抱き上げると自分の家へ

ップの兵職」(松林小野校二年

からの

大連獎學會年中行事の一つとし

さんはあたしをこんなに大きく育だって、だつてさらでせら、紫爺

て家に留守靴をしてゐるおばあさ

兄童音樂會短評

日これだけ働いて来たぜ」と云つ

もあった日に「あゝばあさんや今

のが何よりの樂しみだったのです

予二、大正小學校一年男十五名)

が、子供たちの歌だけにどことが稚園の関見を思はせるやうな

トユーリップ」(朝日小駅校一 た● な無のお嫁入」同『

が遊戯には美しいリズムがある

唱歌隊の歌はよく描はなかつた

に無駄がなくてよい。春日椀のキューピーピンスの方もポーズ

けあどけなくてかあいらしかつ

してあるがそれだ

ダンス」(南山麓小野校一年女 た。 た。

までも くない

聴校のこどもちしくふだ

が此の「キューピー」は更によ

「キューピーさん」もよかつた

小郎児童の遊戯はどこ

二つとも面白い、だが長袖はよ

年女十六名)

んの服装のましゃらせてほしい

教育の仕事には細心の注意が必

●三部合唱「祭しきみ聞」同「心

(大廣場小學校六女三十名)

んな時にはおばあさんも本當に

んの前に貰つて來たお金を並べる

下さったのですものし

喜んで臭れました。

いつかふ

B 達を親子と思つてるの世間の人々は恐らく かつたのです。その日かせぎの野 間者だつたのです。不景氣風の吹 即です。思へば永い年月の間お爺 れたので んは温かい心でふみ子を育てよ す。ふみ子はあはれなみなし見れ共事僕はさうでは無かづたの した。それは今から丁度十二年 して無壁のお爺さんをお に思つてる。ことでせら では正直なる した。その頃お爺さん 此のふみ子

にぎりしめるのでした。 ないのに自分の爲めにつくして異 今子の眼にもきよらかな 郷の玉が れるあみ子の手をとつて聞くり そ様にみとめられるのだからな」 お爺さんはさら云つて、年もゆか 心持ちでやつて臭れ、何時かはよ ふみ子、その

「有難いく」さう云つておばあ



▲齊唱「沙漠の彼方」同「合薬」

(沙河口公學堂高二男二十名)

ある。最あきの細工も無意味だ りに特巧を押し過ぎたきらひが 要である。それから一つとも除

の場合のタクトも数師の熱心さ すつかり振ぬけがしてゐる。あ

副舟」(伏見事小學校

もり」同「木舟

▲二部合唱「海の朝」同「天女の

の三部合唱も實に上々の出来、 が現はれてうれしいの地がツボ

舞」(大正小學校五六男女三十

(伏見蘇小學校)一年女人

全曲を通じて子供らしさが腕如

3

爾生高女北支那旅行記 昆明湖の 金金

素晴ら 日本品が幅を利かす 北京の商店街

四

粉色は特け落ち、天井の繪も淵ら かこそ 聞される。西太后、政務を類られ いではゐるが、その皆が漫ろに回 隔を投じて造られたと云ふだけに 見る物母に驚敵せざるを得ない。 十歳の萬縁節に海軍擴張費三千萬 五年 てあつたの版を少し降りた風魔の 容の出来ないものであった。それ 般めた時の心地!それは何とも形 昆明湖の素晴らしい眺めを一時に から下に降りて 先で一行はお熊富を開くの眼下に 村美代 子 一昆明湖を

子供や老人が、物乞ひにやつて来から疑惑川に向つた。自動車

から及談

さて頤和園の中に入る。此所で案

総開業をして戦ぐ。

三層からな

人の説明を聞き、廉本先生よ

眼場の領和殿、百官を振見せら

戦がポツカリ浮いてゐる。年老た た私産は萬霞山の全景を再び眺め 渡るのである。 を分けて進行する。船を絵 飽きた西太后が、 池の水面には壁の 乾酸部が「大下郷一泉」と名付け 起いまでに青い水草が浮いてゐるのか 西き川る潜水で手を滑める。 獲百たとぶム製品研に至るの岩間から 類き出てゐる不思識さを考へて見年の皆から朝る事なく、からして その流澄さに自ら心の底まで澄み

では、一般ので、本の実を関う不断さって、本の実を関うである。 概い石を様々な花の形に嵌込んだ小径の所々にある石ので、本の実を関う不断さって、 情報の発え を思はれる清い流れの上の郷を渡と思はれる清い流れの上の郷を渡を渡ると、玉泉山と縦太に書かれた門 玉泉山に向ふ。
「「いっと」
「いっと」
「 てから、再び軍上の人となり、玉れた。薫霧山の見壁を無事に整へ 一日を終したであらう 告が又偲ば

渡る神秘的な湖の保統を想つた。 君職と云ふ白大理石の職を襲って さな煙突がわづかに一本しか見えない。それば商工業の都會ではない。それば商工業の都會ではないからである白塔を降りた秘密は 島に遡り、白塔に狙ってより、本れに近く宮城の黄色い遊、木の 塔の通りに美しいが日が輝き、北門外に出たの振り返つて見れば白 平八景の一たる北海も部かに夕 で見事の後、湖に船を浮べて ・ 日塔に登つて眺める。 を変世界へと歩を進める。 早に乗って旅館にかへ に風一つない夜空に月が黄色く

四十分許りかよつた。比較は北海い玉泉山に名残りを悟みつゝ北海 樂寺、極楽世界へと歩を進める。 部である。 九龍の壁 など見て、極 部である。 九龍の壁 など見て、極 から楽覧な似境とでも云ひた

ひどい選艦の程から脱して、急になった。 との機関の上 かつた。四路は車上で月を眺め

ら帰ぎ く 石佛塔に登る。塔を降

と聞いては無理も云へない。

具屋でも、一寸無の利いたのは鑑定を開機機構の物などが見られ、気 変機機構模の物などが見られ、気 何所べ行つても、 子が定頭に数多く見られるなど、 るものに乗った。木の箱に收ま で、木の箱に収ま 日本側の物であり、又蘇永のお 場らしながら外軍するのも酸的ので業る人の多いとし、ランパ た線な廊がする。しかし一銭八回 値を云ふのが何んとなく不愉快 商店の秩序のなってるないのと も郷山の人田で、まるで人の 矢職り日本品が

でたことを少しばかり附加へて置いたが総督祭會全般に取っ職型の一端を述べ 以上簡単に私の職型の一端を述べ は、一部単に私の職型の一端を述べ あるが、入場祭は数日前から設

聞これは主催者雌に魅する希望 が順はし りに資をてらつたやうなのもよ が年毎に著るしい進機を示して てもよくはなかつたらうか。 支那語の唱歌だけ 見て時には日本語の唱歌だけ取り 組合せてるたが資金酸の變化から らず日本語の歌と変那語の歌と 公愿堂側は申合せたやうに一つ う少し認めてやつて貰ひたい氣 が大部分を占めてゐたが男兄も ない、髪常小學の方は女生の出 細工のないのがよい。それから なる。此の意味に於てなるべく 歌でも遊戯でもだが子供らしさ をぶちこばさないやう細心の注: しかしと などもよほど臨海味を加へて来 べると一般に選曲もよくなった 失せては見重な情の價値がゼロ 作奏もよくなった。それから遊 ることは嬉しい。從米のものに る傾向がうからはれたが 跳してある 思させて驚いてゐる し。大分部は生命危険 の個所よりまつさか たま」見えなく 本年のノー なるまでは

が数へつ放しではなくて示した。 かが向ふから襲をかけて深切に の向に行くかどうかをじつと立 と一分と響たない中に必ず職 へられることにきまつた。二 リックホップキンスの開出に い人情に接して大に数へられ てくれるといふ総入りの歌切 たことは人人の説明なこ ら関つた阿左見少年艦 主事のつくと、感心し

あることであると思ふ(A生) 0 中

謎

罪

間のからだがすきとほつて見え のがそれを少しばかり吸ふと人 空無中に一萬分の一含まれて**る** 國代表を懸かせた。このガスは 大分縣北海部郡佐賀の開戦常

杉並町

仕上げたので村民選は心から感に修繕し起に十数町の間を立派に 名は毎日自分塗の通學の道路を慰してゐる高等二三年の生徒十 高知縣土佐郡土井小慰校へ通

校對抗野球試合に熟狂の餘り選手に別府市数官會主催の市内小学

ことが知れ父兄も先生も目を白切つて自校の優勝を触に恥つた田小學校の女生徒十名は黒髭を

ベル圏単常はオラ

即刻お水め願ひます! ▲離れるとのない。

お傳斬罪の實相 私のやり の幸運案内温感 小説(土篇) 代れも一港大家 一角(九七一港大家 り日記の解請人 び、見よ継続な大賞録!



常 貴金屬製作 新柄 型 15 v ツク 大村洋行へ 話

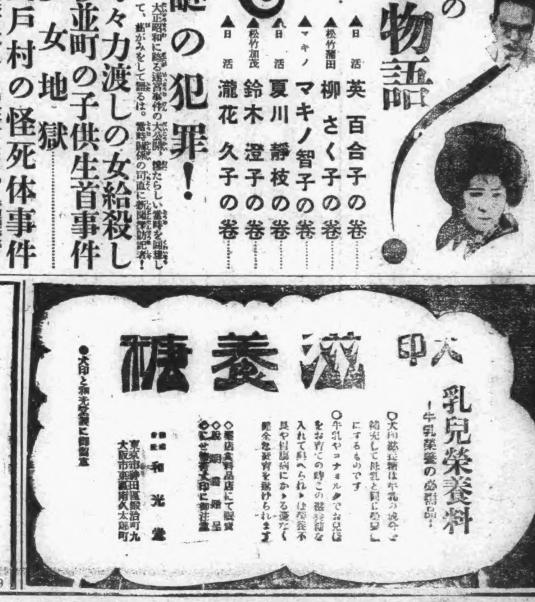


失戀苦から一轉

心機一

轉榮冠獲得物語

○迷宮事件の捜査と苦心



J タンケン 「オヤ?」 (135 9 111 a. > < ラウ N ミチ 3 職、緩和することが出来てよった の機想がかち。當日館場入口の混 の機想がかち。當日館場入口の混 代としてゐることは下らぬ収越苦 思ふの入場料の名義をプログラ

(六)

室々と入場料で押し通して可なり 人場料が食場費の各自負権である 上位は分り切つてゐるのだから

映畵女優

0

內幕物

至明

の意を高める意味に於て最も意義の頭に蘇へらせることは教育意取 社会教育事業として最も意識ある 此の見童音樂會は樂學會の事業中 愛見と家庭」競行の事業と共に の一つであって。 た子供のない存在

> 類や開稿を無難した 映像女優の赤裸々な変!

心正な論書、ヤンヤの

▲マキノ

マキ

智子の

活

瀧鈴 花木

▲松竹稲田

柳英

く合子のの

さ 百

ン瓦斯の一大研究を競表して各 表ジョールダン博士はエキゼノ 萬國工業會議でフランスの代

小腿校六年生三十六名は十月三

第連競手の過失から高さ三十尺 十日に市管バスで選足からの無 さまに観落

早慶戦に勝つまで

市岡忠男 日丹 俊安 吉廣



十分階列車で大連形行の銀道乗車間は安東に於てそ山野機所を観察してなすべく目下その電網中だがのなすべく目下その電網中だがの場所を観察して 行の銀道業車間は安東に於てそれ 機およびピューローで総内説明を右視祭戲の減洲見戲に織しては補

秩父宮樣御言葉

に際し膝君連日の野に酢し駅 に体り多大のが果を願して其 に体り多大のが果を願して其 に体り多大のが果を願して其

動力會議 閉會式

三決議案を可决す

おりて午前十時線台を終った ・ では、本場)の提彩で日本館各役 ・ では、本場)の提彩で日本館各役 ・ では、本場)の提彩で日本館各役 ・ では、本場)の提彩で日本館各役

お、潘線の首脳者もとの総旨に優に要する経験補助方を内交渉した

独主伝は語る 特は前後左右を見廻して 時は前後左右を見廻して 時は前後左右を見廻して

青島、大連間に

阿波共同が増船

三日目出帆を二日目に短縮

あす新造船お目見榮

嗜眠性腦炎の

屆出を怠る

り 常報を以て無事とは、 ・ 一時より無さに引く、 ・ 一時より無さに引く。 ・ 一時より無さに引く。 ・ 一時より無さに引く。 ・ 一時より無さに引く。 ・ 一時より無さに引く。 ・ 一時より無さに引く。 ・ 一時より無される。 ・ 一時より無される。 ・ 一時より無される。 ・ 一時よりにいる。 ・ 一日では、 ・

帆する事に側更を見た。なほ新造し二日目毎に午前十時大速を

時間尊重宴會改善

品物は現金で買いませら

經緊委員會大連支部で決定の

節約デー宣傳方法

十月紙は半紙とし官置を 別に二句以内を服祭する 一。趣語は官言及實行項目 に付機語を募集する 一。趣語は官言及實行項目

大通量歓呼四三裕第千つとは六日 火葬認可願で發見

通に現はす事となった。同船は飲むれば黔都その他の邸に頗る偸汚なれば黔都その他の邸に頗る偸汚な

を記した印刷物を深へ各晩校生徒を記した印刷物を深へ各晩校生徒を記した日のを対し、これに標としては、 関係のは、 これに標 年後七時二十分に済線大油 殿可願を提出して來たが

ではした同様説探事がいったであ が、これを利用、大概でを続した。 ではした同様説な探事がいのでであ では、これでは、大概でを続した。 野野師はそので、その結果今日 まで判らなかつたものである。 製 はで利らなかったものである。 製 突つ込まれ遺憾の意を

新年 V 藝寫眞縣

を一般競者から弥集します。左肥の規定により限等を治院し恒例により昭和五年新者の紙上を触るべき文献作品及び落此

黄金一等五種。二等三種。三等 局選、賞企一等五個。二等

句

一卷五十圓、二卷三十圓。三卷

兩洲日報計編輯局 2表記し太社綱銀局宛製附の事)

流生花大龠

界各國酒類

000

斷行出別の現金

何卒御用命 を願上げ

今村洋服店

数ケ所で盗みを働き

カフェーを飲み歩く

Ē

ノーシン

頭痛にし

小學教 員。影響

花環 雑ぱら屋

御會葬 御 禮

21 樂しい遊び場所です。水滯在の御客様にも

一家圏欒春の如し

煤煙防止宣傳の爲め 金一千個景品付特賣

プの威債があります。一度海使用を御願ひした皆様からは御賞課の群を

ると質し之を以て聴食を終り開食、大に移り古市神長より秋父歌識宮、大に移り古市神長より秋父歌識宮、大に移り古市神長より秋父歌識宮、大に移り古市神長より秋父歌識宮、

萬國工業會議に出席の

全員九十名が四班にわかれて

第一班先づ廿一日夜大連入り

上側中欄を今後は

の教館の教授被

共産黨員の

時から大阪中央鉄送局に開かれた「大阪七日銀電」大阪七日年後一なほ人。

放送部長會議 大阪で開催さる

『東京七日景電』共産業事件で目 到底接見禁止を解かず保証になる 下市ヶ谷那勝所に収容されてある 全く探みない機能で戦争をなる 突は保験出歌した者なく其の家族 院の最終列決遊戯祭保験は陥され であるが、常間は本件を重視して ないとの事である てあるが、常間は本件を重視して ないとの事である 保釋は許さぬ 接見禁止も解かない てある ムなったが一般に成果を作目され

社會館の失業者 愈よ生業に甦る 日用食糧品を車に積んで 近く市中を賣り歩く 張學銘氏

連に舞の関う以際から不相談の物 地に舞の関うり、ないの金百三十間 を認取し内地に遊走し間月下旬大 を認取し内地に遊走し間月下旬大 を認取し内地に遊走し間月下旬大

自動車運轉手 シボレーを無免許運轉 秋のヌケ毛に 完價 金

甲告せずに

小學生殺しの

告發さる

自動車の衝突

二時代ごろ山東生れ市内沙河口配に成者のであ所より石脈に臨落頭部を上げる山東生れ市内沙河口配は東山脈作戦中にあってあ所より石脈に臨落頭部を

滞鎌大連撃院の手落ち

ラチス 相場(特産、健砂

な事類してゐるが。豫定戲鏡は五 を事類してゐるが。豫定戲鏡は五 を事類してゐるが。豫定戲鏡は五

無演習

交那麼「適營」與「通東俱樂部人

である、或は植玉夫婦の仕架では ごろ被山南北都町支那料理店受極 横方指的締練真然(2) ごが變化せる を要見したが、他数の疑ひあるの で目下観賞収職中であるが何故か では、他数の疑ひあるの では、他数の疑びあるの 華娟の變化 樓主が疑しい

外域



方 店田代館園中 洋 徳 通部を市連

お父さま。何平何もかく楽て、自なせず!たまこの上のお観ひは、

も、きつとよろこ

ナやうにして欲しいのちゃが…」 使文子は、直ぐには書へようと はしないで、ちいつと奏太氏の離 氏にはついぞ見られなかつた観情

るた優女子が。その時になつて 今まで低石のやうに敷燃となっ

親の子ぢゃ、わしの無持を関んで すやうにして欲しいのぢゃが…」 まではいのだった。他野く悪

・対父さまる

、よく打開けて下さい

の一生が同夢に他ならなかつた

小森家は何うなるか、それを考へるとわしも暗光たる原に打たれる は食ふに本味がぬほどの財命は、 名機を関ってかねてから用激してゆけ は食ふに本味がぬほどの財命は、 名機を関ってかねてから用激して あるのぢやが……後女さん!こん な作でもわしにはつつた一人の表

第四二

つと反文子の餌を弱めたが

英太氏ははじめて

窓

(151)

in a

であるが、しかしわしはこゝらでであるが、しかしわしはこゝらでであるが、しかしわしはこゝらでであるが、しかしわしはこゝらで変数の婚ん張りをやつてみるつものちゃつたりからなったら何もかりちゃつたりが別けてしまふが、しかいざらひが明けてしまふが、は一般でさん。わしがあんたを英幅の際に整潔したのも、質をいへば友が歌を切り抜けたかつたからぢゃして。わしの事業のというない。 ば、わしの事業は早戦・横れてしけて重ひたかつたのだ。でなけれけて重ひたかつたのだ。でなけれ

くわかつてゐる。お前の無持はよ ででいます。というというですり、でんだ兄をないですりと何か、おびさま。 思ひ切つて自首して下さいまし! 本題のですりと何か、お父さま。 お題のですりと何か、お父さま。 かるのですりと何か、お父さま。 たっとびます。機識します!」 使文子は英太氏の腕に纏り着く すべて後寒を踏縦して、明日は目くわかつてゐる!わしは今夜にも

日も抜いて、小森家没搬の……いやまかいて、小森の選手がある。 さらのが決定ったら、苦いない、小森家没搬の……いや

英太氏は弾く観首きながら、お

ちゃ、わしをこの苦みから救ふ途。 ちゃ、わしをこの苦みから救ふ途。

・ 英幅 とお前もようとべし、さらいの計画的地位も名響も数け乗ようとんでわしの一身と一様に小楽家とんでわしの一身と一様に小楽家とう。 一様に……お目にかゝることの出 来る日まで作好くお待ちしてをり一様に……お目にかゝることの出 ますわ……」 わしはそれを聞いて安心した!。 およっよく云つてくれた!

でも関すに至り、取返しのつからでも関すに至り、取返しのつからます。 大悪に勝るのであります。 大悪に勝るのであります。 大きにするとなら、 大きになるであります。 たるとうながら、 子に数と内臓錯愕関ま

人方の夜

、美しい地膜にする――四季を選じ、美しい地膜にする――四季を選じたけこみ、色を白く、キョをこまいくとけこみ、色を白く、キョをこま

クリームであります。

大しい地肌に!



し合脈かな

ひや かされる ほど

花小內 柳兒 賴科科

光龍銀行為 ***

前佛西料理 カフェー 翠香

我他可图了是 INDXS



振っては、 せかけま ずんと

スーソスリト

まろし

行法律、牛莊

尿

器病

是上海行(群山丸十万十万元) 大阪商船株式會社 大阪商船株式會社 大阪商船株式會社

尼日清汽

専鵬荷客扱店(大連市山) ・ 大連案内所電点 ・ 大連案内所電点 ・ 大連案内所電点 ・ 大連案内所電点 ・ 大連案内所電点 ・ 大連案内所電点 ・ 大連来の所端端端 **沙河口切符發賣所** 國際運輸機式大連支店

易 としての食前の日課 教が後の寛 心は嬉し 杯! 杯! 夕 朝 今朝 B 本』沿 1 兵利 藤 近 體 町本京東先 實 領 店本衛兵傳谷神間草邊京東希達蘭 ●欧州行 豊岡 九十二次 | だめかれ 七次 | 三近海郵船 一阿波共同 生殖器障碍 性病物性下 電話五二六の地

間心

リーム』を乗用なさいませ。
いたが変な液化粧に、いつもこ数い流差な液化粧に、いつもこ数の質用「ウテナ・バニシングタ 「ウテナクリーム」は、電印の にはかに、脂肪中性素止め液化 はかに、脂肪中性素止め液化 はかに、脂肪中性素止め液化

日下歯科醫院 X外內

電話五四六九番 井上醫院

大阪高船は大連支店 大阪高船は大連支店 大阪高船は大連支店 大阪高船は大連支店 在資行(神戸四日市時

開山麓の優町に場帰端、周満端 の神氏を訪ねる、合兄の帰年氏は り合第の善端氏よび調査管をして り合第の善端氏よび調査管をして のた人で能書の聞えが高、機簽当よ のた人で能書の聞えが高、機簽当よ のた人で能書の聞えが高、機簽当よ

「番く片端から持つて行かれますのでね」
「古人の書を澤山お持ちですか」
「可なり持つてゐますが、皆郷
里に置いてあります」
「王※之とか趙子昂とか女徴別

北京大學教授徐蘇照氏が傾間に知 北京大學教授徐蘇照氏が傾間に知 北京大學教授徐蘇照氏が傾間に知 北京大學教授徐蘇照大が傾間に知 北京大學教授徐蘇照大が傾間に知

答は毛できまるもの

書

5

那名士

趣味(三)

人は清朝時代御史と云ふ役をかてゐました。それから宣統帝のてゐました。それから宣統帝が明をしてゐた滿湖時代學部特郎をしてゐた滿湖人の獲潔氏も名人で。今の書最も有名な響长、

社に特に誂へたものです」 「東京には良い継がありますね 下東京には良い継がありますね。 本川堂の継は大したもので、支 那にもあれ程良い継は出來ませ、 ん。私は十年前に一本三十鵬で 水めましたのをまだ使つてゐま

「さう玉川堂の筆は全く薬晴ら剛堪氏が口を押むと警塔氏も…

「北京で有名な集舗に?」 ・ 会民「實理管、取月軒、李玉田等 ですがその中でも實理管の能は 最も有名です」

でのないものもありま

地切ちペルムが、ジャマイカのローヤルボー

比率の變更に

米海軍聯盟委員會決議

は保

隻敷を引

禺國工業 評議 次回の開催地

閻氏提唱の

會議に同意

北平にて閣、馮兩氏こ會見

一切の怒案を討議

閻氏、副司令

就任通電

有」恐らく實現する模様である年同間シカゴに大理監合の開かるよを開合に開催せんとする意識を 殊にアメリカ側は大個を一九三のき種々希望が出されてゐるが、

定した。ホッデソン氏はオウクスホード大概等。戦後外 交生活に入り昨年六月ペアルバニア公使であった ト、ホッヂソン氏任命さるゝに決では英雄國交回復後最初のモスタでは英雄國交回復後最初のモスタ 【南京六日■電】■氏政寿館 提議せる和平會議開催に同意 提議せる和平會議開催に同意

て提案 もの」如くである

復交後最初の

平同意の事情

民政府及び蔣首席に動し就任受諾。大原にて軍事會與を開き何職欽、
方本に任等の要請疑し難しとて陸の要請疑し難しとて陸、
が本軍制数司令就任に決し直に國

殿局が政府軍に不利の結果

蔣氏鄭重な復電

むる

日分は今日は大適見物をし SIK ふ事を綿配して買ひた の為に存在して

を対している。 は変であるが、 には変であるが、 にいれるででを致した。 はのかと見らる

【ローマ六日帰電】東京駐在イタ

轉任

駐日伊國大使

東低する総集であると 東低する総集であると

見よ!彼の生涯は

血と汗と涙だ!

これ程面白い、之程感激の名著はない

目下飛ぶやりに賣れてゐる

英は西印度海軍根據地を制限

英首相米國に

軍制 改革

日設地学院では六月第一日設地学院を開き 部隊縮小と新式裝備 根本問題の国政技術の改革につき無職することへなつたが其要配は

郷地即ちペルムグ、ジャマイカのローヤルボート、セントルレヤーパルボドーの器板線の防御際戦をよける自め之が代徴として米関滋樹に魅する強威であり珠にパナマ運河の生命を振する英國の温電板レイ西印度諸 島に 在る英國根據地 制限職職が伏在するもの1如くである。即ちマック首相の愛米立寧の一頭として米國の八叶砲巡洋艦保有隻數引下げに關連終に関しては何等具態的収決めを貸したものではないと言はれてゐたが、最近像へられる處に依れば

【東京七日設鑑】陸軍では六月第 七川軍部勝査總倉を開き 一、資營工業制度の改正 一、電馬補充部、軍用自動車制度 の改正 職時兵員並に之に

六億八

八百萬圓

九年度總豫算

定經費の節約一億二千萬圓

昨夜大藏省議で決定

【名古屋七日慶電】新に市職を布 がれた愛知縣の欄戸、1の宮闸市 では最初の市金融資業事が行はれ 六日開票されたが欄戸市では民政 六日開票されたが欄戸市では民政 大日開票されたが欄戸市では民政 大日開票されたが欄戸市では民政 大日開票されたが欄戸市では民政 大日開票されたが欄戸市では民政

き一直りの開査を終り大演習後に其編成勢備の改正を除く部門につ

赤系の不良分子 百名を逮捕

高こととなったが、右続額は十六 に東京七日發電」昭和五年度深算 のこととなったが、右続額は十六 に東京七日發電」昭和五年度深算 の八百萬間で内刺除金繰入れ三千 に東京七日發電」昭和五年度深算 の八百萬間で内刺除金繰入れ三千 に東方・実力

新規要求

於て無重要の三名常識は注目され 演導に其地位を原籍し又謂戸市に 政友情間減多數であつたが今回の

▲高野正夫氏(陸軍歩兵中佐)。同

三三日大連新聞原編銭尹宅に常受)七日朝鮮藩観察を終へ來連郡ノ江謙次郎氏(萬朝報政治部

▲齊京康氏(北平女子大學教長)

▲中原版三郎氏(同上支配人) 問 ▲久保田将太氏(日本足绞會社員)

『ワシントン大日襲曹』米海戦歌照勢行委員會は過日ニューローク市で同時を開きロンドン海戦解的批戦に反
北邦に何等かの襲更を來すが如き事あらは同歌思執行委員會はアメリカのロンドン海戦解的批戦に反
北邦に何等かの襲更を來すが如き事あらは同歌思執行委員會はアメリカのロンドン海戦解的批戦に反
北邦でした。右の情報に依れば日本が補助解析と認の比率を獲得し若しくば會議の結果薬府会議常等の
比率につきた。右の情報に依れば日本が補助解析と認の比率を獲得し若しくば會議の結果薬府会議常等の
に述した。右の情報に依れば日本が補助解析と認の比率を獲得し若しくば會議の結果薬府会議常等の
と述っている。

革命記念日の不穏計事暴露

割二分緊縮

一年後でなければ狭定を見るに至ら 一年後でなければ狭定を見るに至ら 一年後でなければ狭定を見るに至ら

馬福祥氏就任

額一億六千萬圓

額一千萬風場額を含み入千二百餘

吏員退職金問題

六日の委員會纒らず

佐分利公使

大觀小觀

をとつちには際けられぬ御用心 操地線図は向標同志のこと、其影 米の八吋砲形下げ代像に英の根

放政は

合せ會を開き協議中であつたが、最近成実を得たので若國文庫は來遞渡口首相に報告裁議を求めるは『東京七日發電』ロンドン軍権會議に派遣せらるべき若規、財部南全種は我政府の態度につき職々打

來週首相に裁量を求む

我主張に反對

日本は斷じて讓歩せず

【ハルピン特徴七日雅】七日は第一

休業せず

楽画銀道関係官及び銀道省の各代 內鮮滿聯絡會議 來十四日から臺灣で 「東京七日發電」地方財政緊結に 開」最に大談、内務兩省より發せ ちれた賦令及び漢牒に基含各所縣 に於て本年度實行。漢據成に努め に於て本年度實行。漢據成に努め に於て本年度實行。漢據成に努め の好成機を示したが、水年度に於 整額の一朝一分九里に塗し楽棚外 整額の一朝一分九里に塗し楽棚外

五名歌迦されるはずである
五名歌迦されるはずである 局では見てゐる

局線と省線と貨物連

で、映断する所に依れば米園は日本で、映画するで、映画する二大方針度をの変容を期待で、東京七日愛電」は米出船大便は大国の會見で米減齢の返答を期待で、映画する交渉が態に立至ってある交渉が態に立至ってある

紫斑のある美し 東京七日設電】明年度漢第 承認 八千二百萬圓

も明年から

滿鐵

會を設けて準備

ででは、 ならの関係上来年四月より悪れて ならの関係上来年四月より悪れて ならの関係上来年四月より悪れて ならの関係上来年四月より悪れて を続ける支那各種道では既にその 異施することになららが漸緩の増い

特局報をの止京制件につき注目されてるた郷本守郷際司令官等内中 地は七十人港らちる丸にて永澤。

鐵嶺事件のためぢや無い 寺內守備隊司令官談

警備上の打合せ

「成人教育のつもりさ」、 松岡 はす、河ヶ崎主養の偉力。 れねばまいが

在職らなく、職くおさまる。 秋晴ルの市街に自衛館の整備浴 定 便一組一一個(選得失う) ラク特長は貼目なき角の細胞の仕事が出來且保護の質め「ラク特長は貼目なき角の細胞の仕事が出來且保護の質め「ラク 郷海的衛用品です を卸炊事所にお湯を沸ずに一日の燃料十銭に見積れは冬期中に十国以上の支出となります、家庭用ハナキゴ、五主袋を使用 が出來ますから 郷海的衛用品です (ひも付) コム手候は贅沢品ではなく 經濟上実用的日用品なり ·製造元

婦人の病は婦人の手で

大連市役所の派職者給與金支給に「である。職算更正の件に就ては退 北平観察中の佐分利駐支へ使は十大連市役所の派職者給與金支給に「である。職算更正の件に就ては退 北平観察中の佐分利駐支へ使は十大連市役所の派職者給與金支給に「である。職算更正の件に就ては退 北平観察中の佐分利駐支へ使は十大連市役所の派職者給與金支給に「である。職算更正の件に就ては退 北平観察中の佐分利駐支へ使は十大連市役所の派職者給與金支給に「である。職算更正の件に就ては退 北平観察中の佐分利駐支へ使は十大連市役所の派職者給與金支給に「である。職算更正の件に就ては退 北平観察中の佐分利駐支へ使は十大連市役所の派職者給與金支給に「である。職算更正の件に就ては退 北平観察中の佐分利駐支へ使は十大連市役所の派職者給與金支給に「である。職算更正の件に就ては退 北平観察中の佐分利駐支へ使は十大連市役所の派職者に対している。

在鮮支那領事の

総提口本悪軍が協いと見える。

▲安田忠治氏(嗣東藤法院上告部 ●学一郎氏(訓禱俱投手) 同上 ●学一郎氏(訓禱俱投手) 同上

受官)七日入港ゥらる丸にVO籌一氏(南浦洲獨立守備隊衆總衡二丁目四四一に移制

内科專門 櫻井內科醫院

くべからざる氣魄と闘志は燃ゆるが 如しあり、その春風の如き人間味はなく、そのである。その中に掬すべき多分のユーモアが 見よ!大偉人の面目 本郷大日本雄辯會講談社張書東京 ①定價一圓三十銭 劉林林 八歲 剛 澤田謙先生熟著「エデナン値」 傳記として、こんな面白いものはない その被



保である。それで総議路らず更なや等と突込んだ戦闘が多かつた

聖上行幸

偽造鈔票

軍醫學校

は七日午前九時半宮城田には七日午前九時半宮城田には七日午前九時半宮城田に新築物町に新築物町に新築物町の科域に

支人運轉手一杯喰ふ

質地演習

伊庭孝氏等が

大機な事を を表しまり本紙を通じ各地国際者 が大い三味 を放から開 といって にどかした。こ きくないので がないので などかした。こ きくないので などかした。こ きくないので などかした。こ きくないので などかした。こ きくないので はどかした。こ きるな、とこちら をは、といって はどかした。こ きるな、とこちら をは、といって は、といって は、といっですよ に、とこちら をは、といって は、といって は、とに、 が、とこちら をは、まりった。 は、といった。 は、とに、 は、といった。 は、とい。 は、とい。 は、といった。 は、とい。 は、といった。 は、といった。 は、といった。 は、といった。 は、といった。 は、といった。 は、

奇怪極まる兇行

白雲山馬車收容所で

今曉、老馬夫重傷を負ふ

講演と實演

音樂趣味普及のため

帝都樂壇の権威來る

となり大連市が実施製造の様に化された、機動部を使見町工業等門駅校のでは七里午前七、機動部を使見町工業等門駅校のでは七里午前七、大浦市在地域人のでは七里午前七、大浦市在地域人間では七里午前七、大浦市在地域人間では七里午前七、

クの商る児寺職を防御し命令が殺・市 一門では一部に整備の低に飲き、市 一牌とし、臨済中の重要官衙會社はが論選くは龍 C、A、満費とし、臨済・市 一門では一部に整備の低に飲き、市 一牌とし、臨済・市 一門ではき中

嚴重に守る

攻防演習から分列式へ

全滿選手權

けぶの警備演習

からず速度してゐる、とことがあれば、それは漢育上のとがあれば、それは漢育上の してゐる、之につき 要所を

開大學を迎

日本へ遠征の途次近く來連

東北大學も南下試合

が之をこのましが低するやうなこれば成力のが確な見事に及ぼす部に及ぼす部

傳染性 疾患者に對し瞬東線

とです。此の種に生べない。 九時全く常低神の地域に既配する

慶慮さる重大問題

給核性疾患が多い

教員中

抵抗力の弱い見重に甚だ危険

(3)



小學生卽死

車に轢れ

間易保險成績

トル(約四十四)フキルム用

けふ午後一時頃歸宅の途中

常盤橋で大タクに

に解析を以て此を練し三日間の。 見い話を一般して同家に使入

を爲さなかつたに因るもので

入港と共に岡本船長は乗組員、百 留のまな。消火財水、人命表助され、一部をなす事となり全員を十二班に 演じた ではポートの後下しゅるのを ではポートの後下しゅるのである場合をではポートの後下しゅるのである場合をではポートの後下しゅるのである。 アルドル はいっと はポートの後下しゅるのである ではポートの後下しゅるのである。 アルドル・スト 歌

お客と税關吏の間に

板挾みの定期船

な取沙汰

悪いですよ

規定發表さる

帝妹君重態

『ドイマンポ六日製電』ドイフ前 泉密ウイルへルムの妹ダイクトリ ア 前の親王は傳染病で環底となり

所加藤虎之町(こしの緑線する大造 所加藤虎之町(こしの緑線する大造 の はなに宮野に使さ込み健康する大造 は開始より精治運輸主容は町州級の開始より精治運輸主容は町州の開始の一年生態が明二て常能が表外の一年生態が明二て常能が表外の一年生態が明二

語

通

信

各署聯合で 防火宣傳

電園下では消防演習 來る九日に擧行

命十二周年就ひ けふ大連勞農領事館で

述べたが明確さ午後六時より同館に於て在浦等進人の聴驚載質的ウイニング。ベルジューム領事ワダ総氏等多數名士が總領課職を 等)繁華、大嶽南浦雅理本。 万戸大連領の館では十月革命年十二回記念日の七日午前十時代と 郷事官、三浦外事隊長、 仙石端螺線線(代理)太田陽東長官(代理)田中民政署長(代 同十一時半迄の間に於いて同議事館にてレセラションを行った ドイラ領ボタルテル、スエーデン館車、石本市長、神田蘭東線内粉局長、富

制一味は山東に食で製造をなし書 地で、激起して来れば支渉官館の 地で、激起して来れば支渉官館の 本官館に搬撃されても犯罪不成立 とたると思つて潜入して来たと自

萬人の渴望せし撮影機の普及品出で 獨乙アグフア會社新製

・・リーに於ける湯洲管内閣別や腕等を 「一五五萬一千四に準したが、十月 一十五三千回に地較すると連だ不成 であつて之は前年度の四千百八件七 中の成職は前年度の四千百八件七 中の成職は前年度の四千百八件七 であって之は前年度の四千百八件七 であって之は前年度の四千百八件七 であって之は前年度の四千百八件七 耒代時及普 の動活庭家 十六ミリコイルム反動派機は常店にて致します て迅速に行は九取扱の順便なるは正に天下無比の アキルムの掛け外しは全部スプリングにより極め

満國ル反射プアインダー附三脚

行 洋

大さー四×一二×七センチャ

アゲヘト(反隣フイルム)十二メー

トル祭(現像附)

一洲満一 ビベーテバー デ 村 樫 械機眞

金百貳拾圓



定期終うらる丸は七日入港したが | 務長は藤る

南田祭一、寛田光吉氏 内田祭一、寛田光吉氏 投じ我國歌劇の娯楽者

學動不審で検學されて

から舞戻る

神田鐳藏氏

を働き

またデフテリアが流行

小學生を持つ家庭は特に注意

犯行一切を自白

強盗たこ

いいい

から七日朝にかけての自由によりから七日朝にかけての自由により

新出所では重ちに木雅・棚街でる 一名の東那人が郷勢に戦はれ たと町け込み輪へをなしたので同 が、大下午後十峰雫ごろ沙河口縄鉄出

べについて収測べたとと

上候の處今朝九時死亡致候に付出の處今朝九時死亡致候に付出

大王印ご人
靴









市營市場の

改善問題

結局は四制度に盡く

その利益ご弊害

からまましてある。以上の影響に のと主張してある。以上の影響に を理由性があり昨年度に売ても誤 を理由性があり昨年度に売ても誤 を理由性があり昨年度に売ても誤 があり下年度に売ても誤

場(社

手用

と戦立してもないが大陸 総合機に発でも栄だ者し をできまた者と

の根本的更新策」を職ずる西尺竿頭一歩を進め「競争

大七段

正金(祭港定)日本向金浦東(緑市・中央工庫(東) 中本国工庫(東) 中央工庫(東) 東) 「一次月東(同)

結局設定せぬか

ヂッ

と三巴の複雑曲指を組みもの と 定如何にか、つてるる まで、 定如何にか、つてるるまで、

られてゐる

場改革の養職婦は開陸関戦会の実と見られてゐる、何れにしても

諸條件が具備せるものとして

當局は不必要の意響

にあるも、根本方針としては最に要のず目下のところは和見の れてある 局も斯らした市館の反転を乗を發見したい」といふにあり

日支の歩調亂る

主張し、病苗艦は服一線改革を 離り追随するの外なきに至るものと無いこととで市の態度を注目 かし邦商艦としては気候の目前は及ばすこととで市の態度を注目 かし邦商艦としては気候の目前は及ばすこととで市の態度を注目 かし邦商艦としては気候の目前は

大定して をり、之が経費

華商も結局邦商に追随

大豆の輸出量 昨年の約三倍 殊に歐洲向が激増 十月中に於ける特産輸出品

 ■二千百大十六噸、豆粕二萬四千 で約三倍に避する湖境を示し、疾道総職出特証機は又指るしぐ増加 て、これを前年同期に地ずれば大道総職出特証機は又指るしぐ増加 て、これを前年同期に地ずれば大工権にした。 高架五千大百九十二幅にしずる結果として十月中に於ける大 元順、高架五千大百九十二幅にしずる結果として中央を 国百九十六順、豆油五千七百五十二億 合中米縣日 計 領國市

本院園園開作

管口着の貨物

五十五八

コラあ丸の鮭圏等と干

田商店楼部

硬 一發賣元

症

血 疲 症 勞

揉めするか 市議中に反對者あり 買

中の和きは歌声に交った火山灰を 物郷は可なり大きいが。中でも飼 が、中でも飼 が、中でも飼

各品材料薄に

市

况

なに一般調整を示して概して

個して大保合にて

総成に経り生産減を来して居る智能を対み勝大政論し牝牛場は不

解館下げを日輪み各乗道局に手痛 ・ は の内墓 健道省が軽

三十銭にしたらよからら

健なら散神過ぎる。

張めたようである。タレデット設

濟

壮

来

の機を枯して仕

(和政治保养治三部)

公設市場の改善問題 するが通常であると見るものと知れる場合はイヤーにマックを見るものと知

東行不通で配鞭の如く特蔵物は自 る 々 脈、

電保令ふる減費系牒し として反應の無勢が弱 では、實際の手控の が表現、實際の手控の

脱著なるものあり、十一月、十二年四百六十三幅の減少であ

岡

ユチル 福

備安を誘致し

の上に平持

大順であつたものが個格十五世

千三百二十順に上つてゐる。

優に倘在庫

鈔票二圓臺割れ 中の博ド災車は一日平城四百五十 中の博ド災車は一日平城四百五十 一萬一千八百七十一車となり其の うち監機採引は一千一百八十九車 うち監機採引は一千一百八十九車

建植引

をの通り整値を二ポイント別上げた たの通り整値を二ポイント別上げた

對英 一志士片八分七 太分一高 て日本同が着るしく増加して日本間の増加で中國间の減少に

各仕向地別 に前年所と記録すれば左の知し、単位木町

MINITED IN 一人三〇

合現定

計物圖式

オグペーの月月月月月初報報

莊品

東東錦

食質質 到.

湯が変変

南米門屋 共准

目了回町虚浪市逐大

香〇〇五八名電

葉服一の種昭

大温氏政教師をによる大油におけて、大温氏政教師をによる大油におけ 標金は新高値示現 其他は保合づてゐるが、職員品に で職人品の大部分即も沙勝、 無要不振で低落したものである 合自光、新歌の出現り順間にして

卸賣物價

ち「ちよいと質女は難しずうつて云ふの……」

ちふエアロンをかけやうとしたら果然カフェー製かや低つては酸が喰へない、大にモダーン化してバー製廠だつてが監団翼だのいつ送も入文字ばかり踏ん いつ送る人文字ばかり踏ん

○正金が今日までに具付けたドラン記定知何について大総営局は鑑賞制能接触のため其付の物をの継続件具御し考つたのでアレデ金に残りに相手形を貫通る装品の機能件具御し考つたのでアレデ金に残りに相手形を貫通る装品の機能件具御し考つたのでアレデ金に残りに相手形を貫通る装品の機能が大総管祭、ル総書は二弦園は上に上ると見ら無なも用登載。 東京七田登載。 東京七田登載。 東京七田登載。 東京七田登載。 東京七田登載。 東京七田登載。 東京七田登載。 東京七田登載。

低歌したものす七輪に

ラス マススス 文献三大 「高空」高の三番(ある番別

大 市况(社

気御取

也圖八價定

映画演藝 狭 臺界東西

しまったんだね。だが遊の形にお ちゃんになったんですよ。だから いまったんだね。だが遊の形にお 「おい、こが出来たらさつさ なつて、振

変がつて驚へば、いゝぢ腑臓とかいふ人の所へ行

一丸少年は元氣よくおつねの肝 の飛んで來た。 の現立ん、まづ最初は職名から即

る。それでおいらのことを別様の かにもくれるがね、皆なこれと同 親方の娘御だがっ

ンプレックスと意にさわざ出した大連快

の改革を贈つて先づ手齢的に直接 の一大勢だから仕方がないが▲帝 の一大勢だから仕方がないが▲帝 ムに大きく ウオターマン萬年筆アメリカントランプ

大連市大山通り版画方角 滿書堂文具店 電話日九九周·第三〇六章

勾當 十津川の ◇る來劇代特曲浪大の有種る誇が活日◇

0

より中央公配交番前名和氏方に於

大興行

ヒスイ

翁**翠、麻雀、寶石、毛皮、象牙、金銀細工** 福 豐 東

営店は他店と異なり絕對値引せぬく見分ける方が至って少くない故買へく見分ける方が至って少くない故買へ

例 最密に無き時は本館より取扱す

○ミツワ石蔵本舗(振音は座脈京七一〇番)丸見

屋商店

説明書•見本品 送呈

家

實驗推獎

PATENTED JAPAN FRANCE ORIGINATOR: KAMETARO KAMAN MISUNA VITAMIN COOLIVER OL

| CONDENSED COD-LIVER OIL
| CONDENSED COD-

夜間部 午後六寺とり 午後四時室書間部 午前九時より 午後四時室をれば自動車界のみの特典である

午前九時より 午後八時迄 午前九時より 午後八時迄

毎

月一

の始

イント

0 特許

A

濟獎 是 **於山** 后

四三丁目

新試験常に一頭地を抜く

女子部特別開設

高級滋養强壯料

河合臨太郎劍製

一瓶 二爾

服み易き濃厚肝油(ウイオミンへ) 膠選入

(四)

平

安

(162)

日りよ

(特金) 大从四十艘

一、本品は本邦に於ける最良最級の所 ロヴィタミン肝油球の特色

うな離をした。人物つとい少年だの人で来てくれた。生れのよささ

は幾らでも欲しいんだ。客色も悪た上は、わしの能しなくては出りった上は、わしの能しなくては出り、た上は、わしの能しなくては出り

ランサー駅明書を公表する由であった。なほ同氏は近日中にフリー

オールスターキャスト

大小色合御好通り制作と

名

明して問題を起した近藤伊興吉は明して問題を起した近藤伊興吉は

のフリーランナーを思

が、口情し悪は茶の代りにはなりながら食ふのだつた。

油酸のない眼でおつねの眼を戦き とんでゐたが、うむと飼くとい

三十萬呎を樂水と仕上げ得ると三十萬呎を樂水と仕上げ得ると

馬喰の

北五郎

で 関邦の現像機関工場を建築中であるが主としてサウンド、トーキー

スといふ少年が持つて来てく

目の奥に、何か一覧しつかりした。

つの群(五)

とめのない出籍

情態の一夜」に出演してゐる

品作特計カルメエ強獨

史爾·舌然自大

を一杯おくれ水でもいるよし

れを観方の陣十郎が見下

日と限とを一緒に械で

おや附いて来いる名はー

自

0

m

國

川 崎屋洋

何述へ行つ

に少量にで足る! 本品は其使用嚴普通肝油に比し越か 含有量を数倍に増大せしめたりの

形の柔軟カブセルに作れたるを以て 本品は新式の整解且消化し場き小珠 等を唱すの優ひ無しの「いか」という。 本品は服用に際し地を肝油の臭味を 場合。 糖尿病、肋膜炎、肺尖加答兒、 病其他諸骨病、腺病質(療歷) 粘核性路病。 北他慢性諸症の

六 ti

発別に菓子同様に咀嚼して甘味汚香。 を用ふるに限る。

即ちの撮影肝論がございます。 ∇ 滋養料さして最適康の場合

模(GY) 目 重輝油油 コルーフィ

能 失 等 手 野 即印ボイラーグラハイト サラダ油油類 元 電話 國八三五八番 ング、ピッチ 植機物油

プラタミシ肝油球

速輸服用に堪ゆっ

本品は要するに一般大人に強想的な

るの肝清ドロツブスあるは周知で、更に小児にも最も食し品き、本品を原料とせ小児にも最も食し品き、本品を原料とせ

に簡易消毒完全なる故永原料の精撰、技術の優秀 大原式羽毛 青島本店 **国購買會募集**

香地

氣の 與。 装飾 壁 アカーティンドン 商店陳列設計 他山物 舍

世界上正しく中中メある高級薬でもります。 血眼、液れ眼。のぼせ眼、やに眼其他眼剤一気に

東洋一の個目を示して居ります では、 では、 横士が横つて推奨せられてるるとも では、 服科等門の有名女工学会 のる高級服装であります

小児別大學服栗は二十段

明十二十段、三十段、五十段、を聞、各集店に有

9

山中 權之氏 上 整 良 人氏 是 常 良 人氏

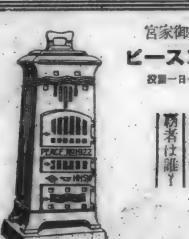
いつも検査満點!

良い眼を造る大學眼薬

・小児用限策の元遣

があった。 一大學眼樂には、十十八下の小兒の母に 大学、一大学、一大学、歌樂には、 な切に行届いた「小兒用大學眼樂」があり なが、て造られてありまずから。それ でも、同でも、すべて酒奏家の便 では、「大學眼樂」は、歌樂会で は、歌樂会で では、「大學眼樂」があり

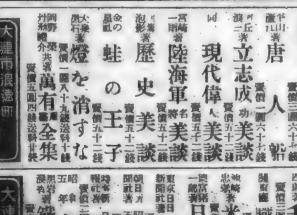
滿洲總發賣元 行 大連市近江阿八香地鐵器5168 本器にあり 暖器の解決



宫家御採用品 ピースストーブ 投票一日一回無透無臭



卷 装



健健 横楽支 八京都 · 機東編 戦 語「鼈日本帝

治郎者日・文明明氏のの心理の一種の一種のでは、一大のの心理のでは、一大のの心理のでは、一大のの心理のでは、一大のの心理のでは、一大のの心理のでは、一大のでは、一大のでは、一大のでは、一大のでは、一大のでは、

法權撤廢 日本の局部的撤廢方針に同意 目的達成に全力傾倒 く 力針變更 を

に於ける治外法權撤廢の具體問題に置かるべく此際佐分利公使の滿洲聯察は此際に受ける滿州の局部的撤院方針を全部膨脹の前退として国意するに強いた今後の重點は滿州一國に全力を注ぐ事に根本方針を變更するに強った。耐して支那は日本の既に主くなきに致った事を環境し此等條約未滿間との抗鬱を一時打切り近く條約交減を開始すべき日本(北平七日愛え」園民政府は英米佛蘭等六國との拍外波徹施田空間に於て本年内膨緩實行の見込み全、北平七日愛え」園民政府は英米佛蘭等六國との拍外波徹施田空間に於て本年内膨緩實行の見込み全 重十階係を持つものと見らる

、組合の自由遺縁に依り超出にこととし五時教会した

失 《ロンドン五日憂電》マック首相 は 内に 一次で、 その 説解に 一会 の 演説 終る や 日 由 際 自 版 ロイド ・ マック 首相 が 訪米の 結果に つき 更 に 辞細 立れた ならば 予は とて 英、 その 説解に つき 更 に みた と し た る 感を 範疇 し これ に 跳し マック 首 和 は し な る 感を 範疇 し これ に 跳し マック 首 和 は

撤廢問題

と 三日午前九時別。 大学に野崎 では大日午後一時代から、村田町首相は大日午後一時代から、村田町首相は大日午後一時代から、村田町首相は大日午前九時代と、大学に一致の一時間にいいて来源したが、何れの一時間にいいて来源したが、何れの一時間にいいて来源したが、何れの一時間にいいて来源したが、何れの一時間にいいて来源したが、何れの一時間にいいて来源したが、何れの一時間に対している。

出而首相

かまむした

ばなられ、

マツク首

相の

ドウイン氏はマクク首相の演説にと答へた、大で保守薫貞観ポール

と述べなほ簡民犬臣パスフイール したものであり、余は穂雪の腰 に体つてサイモン委員會の機 では何等関係ないと信ずる では、と信ずる

演説に感謝

保守黨首領

ドウイン氏はマック首相の演覧にしてよるが、この助に於て予はマック氏へ側の訪米は英首相としてより、常聞漢首韻としてよない、この助に於て予はマック氏に對し特に暗開するものである

英露復交決議案

關東廳の特別會計豫算

近く大蔵省へ

廻附

本年度實行豫算程度に削減か

青島現狀

海軍會議の暗礁

胖決三案を決定す 支那委員の注文問題にされず 日支紛爭

三、右二つを合せ有するもの ハ日の太平洋會議

局左の三級が多面の質点を するかに記さ支那雌の虫の では各園委成より間離にさ 一部である。 一である。 一でる。 一である。 一である。 一である。 一である。 一でする。 一でる。 一でする。 一ででる。 一ででる。 一でる。 一でで。 一でる。 一でる。 一でる。 一でる。 一でる。 一でる。 一で。 一でる。 み太平洋倉職最後のプログラムに 日より太平洋外交問題の討議に進 現を彩った萬國 製館職は海、代 東京七日發電 | 秋華やかに我學

外交問題を討議

ら直接代表を任命

長より現在太平洋の平和保持を目職をに対れて開會各テーブルの座の機能に関する七日の會議は四つの機能に関する七日の會議は四つの

(東京七日発電】天皇陛下にな七日午後二時より宮中にな七日午後二時より宮中は大七日午後二時より宮中は大七日中後二時より宮中は大七日中間の大きれ同郷教とりておりの教をである。 は、1000年の一時間中に前りの教をである。 は、1000年の代表の一般である。 は、1000年の代表の一時間中に前りの教をに感慨になった。 は、1000年の代表の一時間中に前りの教をに感慨になった。 は、1000年の代表の一時間中に前り、 は、1000年の代表の一時に対して、 は、1000年の代表の一時に対して

各州代表感謝

危寒に降った前案相マキシミリアンスタンクにて戦騒硬低極の賃め 前獨宰相逝去

は、ジョンソン氏か、ジョンソン氏か、ジョンソン氏の後低については関係省極東次官ネルソン、ジョシソン、プリストル、海軍の粉サイラン、プリストル、海軍の粉サイラン、ス、ストーン氏等が撃げられてあるが、ジョンソン氏が最く有力であると見られてみる

聴衆失望す マ英首相の下院における 米國訪問報告演說

明年度豫算

十六億一千萬圓見當

六日最後の大蔵省議

断然解散を行ふ

有利なるチャンスの到來に

民政黨内の意向一

要問題が交勝の結果如何に解決さ

一億六千萬圓の

外國船員會館

大緊縮斷行

財源を公債に求めぬ豫算

廿四年ぶりに編成

リノデイング總督から

大連に縁ある

の鉄部舎

一、更多不設備的 一、要塞不設備的 一、要塞不設備的

数的には

萬國工業會議

育職グリーン、プレークスリー。 氏は 一角野森織のアメリカからは 一年の間が降つ。 一年の間が降つ。 一年の間が降つ。 一年の間が降つ。 一年の間が降つ。 一年の間が降つ。

○十二二ケ体の動談を提出す

「大一二二ケ体の動談を提出す

「大一九一九年の中度統治法の條項

「大一九年の中度が自治額となった。
「大一九年の中度統治法の條項

「大一九年の中度統治法の條項

「大一九年の中度統治法の條項

「大一九年の申度統治法の條項

「大一九年の申度統治法の條項

「大一九年の事業を明確に意味するものであるか否

「大一九年の事業を明確に意味するものであるか否

「大一九年の事業を明確に意味するものである。」

「大一九年の事業を明確に意味するものである。」

「大一九年の事業を明確に意味するものである。」

「大一九年の事業を明確に意味するものである。」

「大一九年の事業を明確に意味するものである。」

「大一九年の事業を明確に意味するものである。」

「大一九年の事業を明確に意味するものである。」

「大一九年の事業を提出する。」

「大一九年の事業を表現する。」

「大一九年

印度自治領問題

逮捕赤系露人

地方は保甲自警兩團が警備

世級工事を開始するのは人を後になからぬ時日を要するので驚厥になからぬ時日を要するので驚厥にしていましまに少

豫備交渉の成行

公債は未だ至難

伊勢大廟参拜の爲西下の

若槻全權の軍縮談

野した 政策を放棄したのみである」と戦 明した ★料本海量氏で

月給取が大半を占む

三姓も亦女が三十三名で男は八名

南征雜錄

大方型の比大機は、ドイクとフラ である事と、南アメリカ路嶼への地 地間にありながら、河川の流系を と、腱るべからざる地理が変形な 以て居る事である。河川の流系を と、腱るがからざる地理が変形を は他の大陸に地類のない網状が のたいの特別を要と、 であるが、この特別を要と

文化と行政の下に約七百萬の人口を生息させて居るに過ぎぬ、コロじくと生息させて居るに過ぎぬ、コロ

千九百二十五年度に百九十七島八 千丁俊(六十十日)を、翌年度に二 百四十五萬四千後を輸出したが。 オナナはカリピヤン沿海地帯たる サンタ・マルタに於ける 最級証物

本はカリピヤン海及びパナマに配いたりも残く し、東はヴェネシュエラとブラジルとに接し、南はエクリドル、初 ルとに接し、南はエクリドル、初 のとに接し、南はエクリドル、初

間の内臓に大で、一千九百三年パ みる、一千八百九十九年から三年 ある、一千八百九十九年から三年

能ならのみならず。

フョ

五丁月二三 大連樂命令

黄衣 系斯爾用

地畝局取扱を緩和す 台があるので哈爾賓媛事配ではこれ た変那機は米國級領事の提案も一 に支那機は米國級領事の提案も一 に支那機は米國級領事の提案も一

地登記問題

一次の移民定性者は一ヶ年間に対したと景楽のよい 五萬五千人増加したと景楽のよい 人の傾向はどうであるが、日本 人の傾向はどうであるが、日本 左の方による 如き數字 を示して

五 三 三 三 三 三 三 三 二 九四 〇五 二 三 五 九 敷 三 三 三 〇 九 八 四七 八九 〇五

来たが、一方民間に於ても商務総 本たが、一方民間に於ても商務総 本たので、南京政府ではこの程出動。 たので、南京政府ではこの程出動。 たので、南京政府ではこの程出動。 たので、南京政府ではこの程出動。

軍はソウェート軍の製火を耳にし 型された複様も確實で無く、支那 をで無く、支那

世代のでは、大学のであるが、十二日早時、大学のであるが、十二日中の一般に、大学のであるが、十二日中の一般であった。
「大学のであるが、十二日中の一般であった。」
「大学のであるが、十二日中の一般であった。」
「大学のであるが、十二日中の一般であった。」
「大学のであるが、十二日中の一般であった。」
「大学のであるが、十二日中の一般であった。」
「大学のであるが、十二日中の一般であった。」
「大学のであるが、十二日中の一般であった。」
「大学のであるが、大学のであるが、大学のであるが、大学のであるが、十二日中の一般であった。」
「大学のであった。」
「大学のであるが、大学のであった。」
「大学のであるが、大学のであった。」
「大学のであるが、大学のであった。」
「大学のであった。」
「大学のであるが、大学のであった。」
「大学のであるが、大学のであった。」
「大学のであるが、大学のであった。」
「大学のであった。」
「大学のであった。」
「大学のであった。」
「大学のであった。」
「大学のであった。」
「大学のであった。」
「大学のであった。」
「大学のであった。」
「大学のでは、大学のであった。」
「大学のであった。」
「大学のでは、大学のであった。」
「大学のでは、大学 会衆國に輸出されて民た。機化は 大大区文内 の影響を売れす だけの産用高もなく、其品質も良だけの産用高もなく、其品質も良たの未練を売れす 有はカウカ沖谷の適地に敷膜して表 情機九千呎が至一萬呎の高地に於ける黒貫土はテキサス州に監似し ける黒貫土はテキサス州に監似し ける黒貫土はテキサス州に監似し はなが、関係が緩和合館の代表

市場に乗り各方配を観察中の個人 一方にとは既復の通りであるが、一 大ことは既復の通りであるが、一 たことは既復の通りであるが、一 を織行することとなり司人ま国中の秘書徐光森以のみ今後の戦

近いカウカ州の 印刷所

料三河町 正自洋片電五五五五七 超新設物多數あり運入門 不用 品高價質人水偶類 小大連市追凍町三番地を **西の** 他店より高價買入安價 他店より高價買入安價 ゴム印の御用命は

名別 スグ出来ます 大山連(日本株近) 吉 野 競 大山連(日本株近) 吉 野 大山連(日本株近) 名型 ボック ボ 電話八五 本が出来ます 市大山通 小林又七支店 の御用命は

中の出つて来つた動機や、それに がらず頭工製の概大設選して居る がまなどを見れば、其際に指きコ

農業方面からいへば加非

得る、先づ

安那服の準備有日本構取 本語音器修繕は 利町の ハム・ソーセージ特内は 八ム・ソーセージ特内は 四債労働伊勢町ル〇 一世のフェミへ

商品泰

洋服頻當其

大連市 高野町 三五



若狹屋質店 市内にて十四以上市内にて十四以上市内にて十四以上 **秘密嚴守 登地勉强** 弊店の特色 金融機關 簡便なる



の修理は

皮 性 沙尿生殖毒病 庸 病(排

小り灸鴨療院 ・憲話セハ六七・

曲の

保管委員會の

を握る閣百川支那動亂の鍵

滿 H 日 報

の感動がの数は二百餘名に難して 貨車爆破事件 所爲と判明

回收問題

の赤色テロリスト として各人に現金三元宛を激ったとして各人に現金三元宛を激りるとして約十萬元を開いたが、別に難除かりを取りて一部は低ドシャッ共他日常品を開いたが、別に難除かりを強ったが、別に難除かりを強ったが、別に難除かりを強ったが、別に難除かりを強ったが、別に難除が関いたが、音 青年共產黨員 逮捕せらる

七变店

刀劍

发展在

習字 鴻成數授養夜

きまれた。 ラデーオ所三十銭修理充電五十 大演響練町通五八、網長堂眉山

伊勢町八九電七七七二、九四八四

ニチャパン常話が

て闘氏の隷解を求め、面して歌府は盛んにその要人を太原に訳

はない」と稱してゐる、尚朝鮮銀

戦務型を拘殺し松浦窓へ押送する 其れで何主席が然る上ダリパンク

部拘禁せぬ限り徒勢であると冷笑

出征軍隊慰 富錦 大した事はな

おる報道が吸へられてるため、 日常市支那解商店に入った情報に はなと赤色パルテザンの一脈が市 が凝弾と投下した際を目がけて市 が変弾と投下した際を目がけて市 でもに何等所書を加へ

却って掠奪 質銀を支拂ひ出炭に努めつえあ 質銀を支拂ひ出炭には二倍の 事乃至千事で労働者には二倍の 事の至千事で労働者には二倍の を発展したが別に爆弾を投下する は事實だが別に爆弾を投下する は事實だが別に爆弾を投下する

以上に必要となつたので穏梗茨の以上に必要となつたので穏梗茨の 製上に必要となつたので穏梗茨の 大きない。 徐秘書の視察【音林鼓】

お灸病

鈴木丈太郎 常話四六九二番 は二百一番

門專科器床淡海梅康皮院醫富重

實 康 別 特 通山大市温大 店支七又林小 000000

U. L.

五球

ラデオは何でも

専の一唯洲清

生花

門札 横戸物へ彫り込み

ホネッギ 解ハリ灸馬子院 大連市浪速町五丁目二百一番 大連市浪速町五丁目二百一番 大連市浪速町五丁目二百一番

二九町濃信市連大

国に成別せられたしゃ 中勝したと 製を行つた事質が対戦したので集 相氏に動し張順長を直践に照しば を表字社氏は吉林職可令官選作 は大ので集

常鉄機河鳥ミシン店電六大八四

電出動して東緬東部線共の他の北 【長春7】率天第十六旅は今度全 一味の運動であつたとが判明した

英文

貨事 求貸

おに電域デより東鎌列車に乗り込むにて大日午後三時長春到海、祖郷底長に引率されて観総縣通過徒 林に職会し来り三1 音長線に複替 に温海吉海喇線を経て去る一日吉 能解其他手榴弾等火薬類のみ多量 能解其他手榴弾等火薬類のみ多量 のである。

コァ氏は最近の状況に 移稜炭礦現狀

薬及治療

・モミ大郎 電語四六九二番

ラディは何では

電話 込利金融 流貿品中東 大口:特·勉強

三三諾電

全庫 間宮式 手風金庫 日支英米県愛特許 「東西」 日支英米県愛特許 「東西」 日支英米県愛特許 「東西」 日支英米県愛特許 「東西」 日支英米県愛特許 「カーリック・シンス、テユーリック・シース、テユーリック・シース、テユーリック・シース、テユーリック・シース、テユーリック・シース、テユーリック・シース・ファールの両月彫り 野田

地番四町金黃市連大

たる議電の配給に係る大連市と被表表表表の配給に強きるとして、過度可能代表の形式を要求されたる事もあり監判。能代表の表表の監判。

減を行ふ複線である

毛皮鞣染色 **設豊田洋行襲**

機へ一部秋季見歌旅行を行ふ豫定 十月二十三日の新書祭の佳節と翌 十月二十三日の新書祭の佳節と翌 一十四日の日曜日とを利用・熊岳

語學校の旅行

电燈料及び水道料の げ請願書提出

治料ともに示國二十二銭である 一般が取者の参加を動理する由で 一般が取者の参加を動理する由で 一般が取者の参加を動理する由で

五日附を以て旅順市役所から

海大の妻経 方家屯島羊頭第二十人漁夫趙聖崗 方家屯島羊頭第二十人漁夫趙聖崗 で要出に「心に五日午後以時ごろ の要出に「心に五日午後以時ごろ は一年後以時でる は一年後以時でる に配別れ票室の繰り際順に異版を

守際

内地に

關東長官に對して

満期兵送別の

愉快な兎狩 物凄い想定のもこに 五日に勇ましく擧行

脈新線より四十九名が交替に入跡りありたいと、因に十二月一日原

即日体解新潟に勝遠する事となっ たが、常日はなるべく多数の見送

月三十日附埔湖除職となり

中前七時三十分より間口副官國大 中前七時三十分より間口副官國大 が、倉職に松本大尉、昭平に矢馬 が、倉職に松本大尉、昭平に矢馬 が、倉職に松本大尉、昭平に矢馬 する補助兵送別の意味を以て五日旅哨貫砲兵大陆に終ては近く陳蘇 群僕成下により、別を説にするに至れり るに至れり るに至れり | 事たる旅順重砲兵大隊の| | 動波副策しつ」ありし現 相次で出っ

だて優に信頼を算するは 、昨年度に比較して出

昨年の約倍額

既に三萬三千斤の出量

將來の輝しい希望見ゆ

の 婚めて今年度が一番は成職で指導をとして一般歩数二百代。一代十五種質した當局者もヤット時代の紹作者等は來年度からは、本年度で自動的にやると云つである。一般歩数三十圓の機能を聞いたが、本年度として一般歩数三十圓の機能を開び下げ、一八十五種質の電影をとして一般歩数三十圓の機能を見たとは一般まで自動的にやると云つであるを、機能者のである。 現代表表表のもある。 機能者の意識は、一般歩数三十圓の機能を見たという。 1000年間で指導を見る。 1000年間で指導を見る。 1000年間でおり、 1000年間である。 1000年間でおり、 1000年間である。 1000年間でおり、 1000年間である。 1000年間

一個に出掛け同日午後三時項回郡。 「大理郡江界郡東部洞米人宜教師社 ので同氏は附近雙を中突は襲の中 を登見郡でもいして、河流は殿の市 が発出の子貨能が発出した、河流は殿の市 が発出した。河流は殿の市 が発出した。河流は殿の市 は、河流は殿の市 は、河流は殿の市

七十一線を築め安東艦に戦金方を被べと現はる人間保護選託金献金安東高等女郎校生徒四年生一間は安東高等女郎校生徒四年生一同は 中日懇親會

主滿の猛者を

果って大試合

來る十日に擧行する

永安臺の道場開き

るる

る様取計らつて貴いたいよ 之を開始して栽培者に學く

辰業入庫品に

資金を貸付

旅順農會の記念事業

問題につ

極めて有

・ 決定せる二宮、川部、山田各大郎 ・ 上野郡男附款士 大連より来海と

水田開發に努力 千五百町歩を目標に

農業公司が

分の一、二等品に對しては認定 地程第一條及第二條に俟る品等 に從ひ左い『合に依る に從ひ左い『合に依る

製作物の作付改成に付ては書配のの如きも多大の概念を動けても相當の成績を動けて来地當りである。今を去る二三の有望な事業が出来た。と云ふので草花栽培である。今を去る二三のでは草花栽培である。今を去る二三のでは草花栽培である。今を去る二三のでは草花栽培である。今を去る二三のでは草花栽培である。今を去る二三のでは草花栽培である。今を去る二三のでは草花栽培である。今を去る二三のでは草花栽培である。今を去る二三のでは草花栽培である。今を去る二三のでは、 當して相當の成績を收めるを知年前安永乙吉比が此の種の作付

村山氏出發、電池内外線と見られて降る

すると共に相當の成績を奉ぐるもは州内縣一と呼ばれて居る金州もは州内縣一と呼ばれて居る金州もは州内縣一と呼ばれて居る金州もの種事がの財際であち今日、此間を対して、日本の財産である。果族総営の知ぎには、 州内を通じて神戸坂田商店州張齢 が一萬四千鵬に上つて居る。此れ が一萬四千鵬に上つて居る。此れ も状別の開塔へ融く七日常第に於 七年の久しき間同社の信めに 北市長に祭職するに含り在住有志 工助長に祭職するに含り在住有志 工助長に祭職するに含り在住有志

一天地 百七十餘圓の收益

の原体等

長弐等の下に疲弋方配の日より四日間の豫定にて となったと

に保る合種の製品がサーを開催する では来る二十日頃見賞の製作 成績品展覽會

に新型と嗜好にしつくりと 心地良き洋服は 七〇二〇書

中日領まで延期する事になったと 大国は既都の和く十日流線館に於 大国は既都の和く十日流線館に於 大人間は既都の和く十日流線館に於 受験者は戦山一名激励九名の間十 長城主យや験官の下に自動車運艇 安城主យや験官の下に自動車運艇 經濟緊縮委員 海海 貴草 來劑 白水棉菠萝克 東京市 合洋

能に於て査問官陸軍が兵少佐内田 華行氏の撫順青年訓練者入生の査 華行氏の撫順青年訓練者入生の査 子校志望 壓戰士前 十日より三日間全補に残り節約デ州公私經濟に制会員を負責より來る

經濟緊縮會の 支部委員決定す つた

八日に第

问委員會

森多古、岡田松之助 森多古、岡田松之助 森多文太郎、中村富太郎 本多文太郎、中村富太郎 本多文太郎、中村富太郎 ない。本多文太郎、中村富太郎 ない。本多文太郎、中村富太郎 粒々辛苦の 結晶を献金

大熊と格鬪して

東

米宣教師重傷を負ふ

内邦商の不名誉も除かれる部集と特の徹底を期するに於ては附属地常の徹底を期するに於ては附属地常能問題については附属地外の収 職裁男、小川金六、安永膨大、配満年、牛木茂、入戸野沿一、奈田満年、牛木茂、入戸野沿一、奈

に敗情する事とし暫く推移を観るなるので、場合に使つては闘卓闘 献金を申出

緊縮の

房

店

時三十分より鴨江春で開催された安東での中日黙戦會四日午前十一

電影に同じ)を決議し大で實行機が を表現の検視ありて真に肯言(本部) 部長の検視ありて真に肯言(本部) 部長の検視ありて真に肯言(本部) の検視がありて真に肯言(本部) では、所材支 に於て姿は會を開催した。所材支 に於て姿は會を開催した。所材支 に於て姿は會を開催した。所材支 實行項目決定 六日の委員總會にて

部民は戦略や行び附近部高 一一百圓 開

原

名であると

歴は最質素を旨とし 学優りに酒類を使用 では、は簡 **川原地方事務所結員白井幸大氏夫** 献金を申出

和、坂井喜則、松本島男、井上懺、本本島男、松本島男、井橋政、小川養 機、多質信服、加藤護大、松江治 一部、坂井喜川、松木島男、井上慎 ・地政治郎、小絲四郎、日下滑 ・地政治郎、小絲四郎、日下滑 會役員

代理店

大連信御町市場

日

新

堂藥局

日谷楽店にあり四仏楽に

特に奬むる特殊高等海草精粹剤 特理に終了した 特理に終了した 特理に終了した し列車運2 商議特別議員

安東商職今期中の特別を設け、 出出地。井上信総、棚、彩久の六 氏が掘職され商駅は四日右六氏に が低方の承諾を求める處があつた

男女ともクビ

今日より西

緊縮標語募集

他では御家送切換像花座を寒殿内とすると推志に失するので観三神と「水野された皇帝の相母影が稍と 店主は實際會就に集合積々打合する九。十の附出實際協會堂に於てる九。十の附出實際協會堂に於て 聯合大賣出し

から勘禁債券十周券一枚を脱納を受機に申出でた。此外無名氏に急遽に申出でた。此外無名氏

嶺

▲中村旅團長(柳樹屯)同上

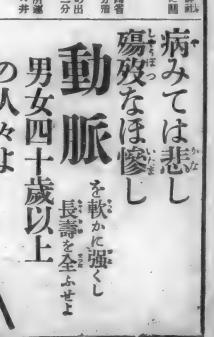
緊縮節約デ 活劇戀の破綻

日午後五時三十二分日午後五時三十二分

特急にて騰閉 中の魔七日午後五時三十二分階 中の魔七日午後五時三十二分階 14長)六日本国新任校授労ペ井 育不信一氏(奉天織道事司所連 特急にて歴任

大子總代會を開催し神職辦任に 以子總代會を開催し神職辦任に は子總代會を開催し神職辦任に

なほ廖



の非理に風せず七戸の病人は結束

0

犯人は赤露人か 五日午後三時頃、小棚雪の降る人で 五日午後三時頃、小棚雪の降る人で 刺さる

一般の風であってほしい▲要は一般の風子であってほしい▲要は一般の風子であってほしい▲要は一般の風景が一般の風景が高います。

● 北開夜話 は十一月一日 から七日まで からと日まで からと日まで

東鍵の

東東支援道の運行してある支那勢働 ない上に一窓の水さへなく、車脈 は貨物車のために一車輛毎に分れ 水 1 できぬた 車 1 できゅう 山退き强要事件

明春まで持越し

邦人側妥協に應ぜず

他職職者領來引つきりなしに詰め 装膜を開催したが商業校生徒その 発展を開催したが商業校生徒その

鬼綾サ

寒防

覆布

238 161 162

844

發賣元

服 最大调为表 五 尺

五尺六寸

御註文の程奉希上候じ可申候間何卒弊店へは格別出精御用命に應

小倉服。格安品豐富

内装具

以下各種

以下各

图

聯射基本競勵射撃會の

ることになった。改造された車輛はカナダ式の貨物車と同型で飲料 つたが、最近職々其内容を改造す 成されても運行中自由に各

荷造包裝展

青聯支部活躍 構造-計算-鑑定 宗像建築事務所 出土宗像主一建築-設計-監督 宗像建築事務所 出土宗像主一

容を利すと日本人へ贈る

匪賊の襲撃を防止

処等客車

坐栗、軟膏、共に全く刺戟なく、劇甚なる 疼痛及び痒感を去り、止血、殺菌、收飲性 を具備し且つ防腐作用を有するが故に創面 組織の新生を促し治療的効果顯著なり。

殊に痔核・痔出血・肛門裂 創·脫肛·肛門周圍炎等

坐業、軟膏あり 各地著名葉店に販賣す

發賣元株式會社拉野義商店 ~ 大阪市道修町 東京日本播岩附町 電話六四一〇大連市信濃町岩代町 醫

撰 主平 產榮片小平弘平阿金小大東甲續山

る▲尤も今度は外離で多少の語は を称べ一層の機器に苦憫して思 を称べ一層の機器に苦憫して思 がななが、一層の機器に苦憫して思

田商園西間文本曾泰久和澤原總崎 時會 转時堂 時 保 成時 計支部計計支華計華商洋商美計等

里

で験するも、

毫末の反應を呈する事なき、之を化學上

ファ

フタレ

イン」を以て、

仔細に遊離の亞爾加

混合物なきが故に些の沈渣をも残留せず、

更

す

の純石酸なりこす。

3

本邦人の皮膚、

位本様客御賦月月ケ十

警察では脱重犯へを探査中である 響的の一刀であららと目下支那像

(可認度物更數三第

奉

一千五百圓突破

献金總額

引續き申込者出づ

魔祭に逃げる

1

ユラツ

込と同時の経過 現品先渡 シア蓄 百器

は化學上の純石鹼たるのみならず 尚左の性狀を具備す。 〇ミッワ石絵

、温雅の芳香を有す。 極めて細かき泡沫を生じ、

半途に溶崩るト憂なし。 適度の溶解性を備へて、 緩和にして、洗滌に際して石鹼分を残留せず。 能く水にも溶解し、 而も

髪の洗滌に應し、 即ち、一般の家庭に於ける浴室用化粧用さして、 又衛生に適し、併せて經濟に合する理想的實用品なり。 質に本邦人の皮膚、

〇ミッワ石論 徳用大形は三箇函入、 六箇函入、 打函人の三種あり。

市下谷 滋養料。 見 石鹼·香粧 屋 所長 下 (83) 品。小問物門屋

賣藥株式 他大連 大連 速 七番地

純正の石鹼は亞爾筃保見に透明に溶解し、 遊離脂肪なきが故に溷濁

上の純石鹼たるの故のみを以て、 の沈滌に用ふべき石鹼は、 の適否を論ずべからず。 及脂の分泌量多くして、 及漆黑を貴ぶ毛髪 雷に化學 而も粗糙な ETTE FORMALINA

訪ねては、如何に常時間減

メリカ女流電家によって

た私達は萬器山の全景を再び脚

その清澄さい自ら心の底まで置 度いまでに青い水草が浮いてる た。幾百年前から生えてゐるのか

平八量の一たる北海も部かに夕間

ひとい思郷の花から眠して、かかった。帰途は車上で月を眺め

した北平の市街、森に

相質概を利かしてゐるのが 何所へ行つても、矢張り日本品

子が店頭に数多く見

推高い所にある。殿の中央にはア たと云ふ担霊殿に昇心 ●此廊は一

順される。西太后、政務を帰られいではあるが、その皆が漫ろに回

がポッカリ母いてある。年老た 紫がポッカリ母いてある。年老た 紫がポッカリ母いてある。年老た

船がポッカ

統色は勢げ落ち、天共の繪も薄ら潭山の見物人に数み荒され、柱の

容の出来ないものであつた。それ

から下に降りていよし

昆明湖を

例き川る清水で手を清める。雙百

たとぶふ物品湖に至るの岩間から

長壁でも、一寸類の利いたのは 大変線機構の物などが見られ、 大変線機構の物などが見られ、

り人中にはわざり

海を詠ぐやうである。

乾隆帝が『大下第一泉』と名付け かのやうである。それからその智

世紀、初かけた老木、皆皆の寒え形に嵌込んだ小徑の所々にある石

村美代子 商店街

利かす

樂寺、極寒世界へと歩を進める。 部である。九龍の壁など見て、極 部である。九龍の壁など見て、極

値を云ふのが何んとなく不愉い

も澤山の人出で、まるで

商店の秩序のなつてゐない 場らしながら外車するのも面白 ので業る人の多いと!、ラフ

四十分計りからつたの比較は北海い玉泉山に名残りを借みつら北海

てから、再び車上の人となり、玉 れた。 萬職山の見摩を無事に終へ れた。 萬職山の見摩を無事に終へ

に立つて近景速域を見る。塔の前 ち間ぎく石佛塔に登る。塔の前

から蒸散な仙様とでも云ひた

た様な感がする。しかし一銭で

と聞いては無理も云へないる

るものに乗った。木の箱に收む

けた。この晩始めて北平の電車

し西太后であったかを、

る。それらの前をさつ

で関和側の中に入る。此所で殺

人の説明を聞き、藤本先生より

撮影をして取く。三層からな

ム下さったのですらのし

のが何よりの楽しみだったのです んの前に貰って來たお金を並べる て家に留守番をしてゐるおばあさ 日これだけ働いて來たぜ」と云つ

▲病唱「てる」

〈坊主」同「催の

性限の限見を思はせるやうな 大正小學校一年男十五名)

子供たちの歌だけにどこと

年女十六名)

二つとも面白い、だが長板はよ

日

よいのだがし

よかつたらそんなに苦勢せずと

だつて、だつてさらでせら、お覧

の認めならあたし何でもするサ

もうそんなこといや、お話さん

付けて

答へて

は毎日ぶらく

さんはあたしをこんなに大きく質

たし一度だつてそんなことを考へ

く、又そんなこと、あ

たことなんかないのよし

「そうかれ、

ふみ子、お前も

いかねし

見返して云ふのでした。

さんはそのお金を舞んだ程でする

る日大腿な物に出逢つたのです。

大チャン

ノタンケン

(135

11

ル -

チ

ジラ

ゥ

して聞いてゐたお爺さんは或

「お前がよく動いて臭れるから あはれな少女国 いそれと備つて見れませら

「でもお前は自分を不幸と思はな うらみばしませんでした。 分を能つて臭れない人迹を決して どんなに悲しんだことでせらる ぎ去つた自分のふしだらな性分を 置けばよかつた」とお話さんは過 ると云ふことは實に有難いものだ、勉強す れ共お爺さんはそれかと云つて自

いさ」さら一人自分の心に間び又 「あゝ俺が悪いのだから仕方がな 歩きました。そして仕事で と仕事を見 捨るのだらうか。鬼みたいな親も ちればあるものだなアー お爺さん その乳を合むのに除念がありませ のです。そしておぢいさんはその一 たのです。 ん。それは可愛い してこんな可愛らしい子を

置いてありました。お爺さんは急でるまれたその子の際には乳板まで 泣き出した赤ん坊の壁を聞いたのかき出した赤ん坊の壁を聞いたの につくお爺さ 燈のつく頃でした。元瀬よく家路 つく観に泣いてゐた子もせつせと いでそれを口にやると今まで火の ちつと見ると二度びつくりです。 でするお話さんは其の魔を留りに いで行って抱き上げたのでした。 「お」お、可良さらになて、さ泣 んは今自分の歩いて 川コンス

アトカラ

ニゲテユク

ドジンドモハ

モミエナイ

アタリラミ

オヒカケテュキマス。ブ

スパヤク

ニゲマシタガ アル

ヘカラ

キルト ムカフ サウニ

女の子だつ

赤ん坊を抱き上げると自分の家へ

兒童音樂會短評 下 たからおことわりをいたします類響は前回の分と入れ難りました。(つなく)

女三十名)

チューリップ」(朝日小學校) けあどけなくてかあいらしかつ してあるがそれだ ▲唱歌遊戲「雨蛙」同「キュピー さだ、髭のハーモニーもよい。 特にチューリップの方はよかつ

に無駄がなくてよい。春日校のキューピーダンスの方もポーズ が遊戲には美しいリズムがある 唱歌隊の歌はよく描はなかつた ダンス」(南山麓小學校一年女

▲三部合唱「樂しきみ間」同「趣 が此の「キューピー」は更によ が眼はれてうれしいの眼ボッポ の場合のタクトも数師の黙心さ すつかり垢ぬけがしてゐる。 」(大簡場小摩校六女三十名) 3 う少し謎めてやつて買ひたい類: が大部分を占めてゐたが男兒も

教育の仕事には細心の注意が必

までも壁校のこどもらしくふだ くない、小學兒童の遊戲はどこ

りに排巧を搾し過ぎたきらひが要である。それから二つとも餘

ある。幕あきの細工も無意味だ

備これは主催者難に對する希望 でもよくはなかつたらうかっ 組合せてるたが曾全體の變化 らず日本語の歌と支那語の歌と らず日本語の歌と支那語の歌と 変那語の唱歌だけといふやうに 見て時には日本語の唱歌だけ

っての兵職」(松林小學校二年 等常二年生とは思はれないうま が年毎に著るしい進娘を示してA が年毎に著るしい進娘を示してA からの ることは嬉しいの從米のものに

作奏もよくなった。それから地 が順はしい。 をぶちこばさないやう細心の対 しかしともすれば技巧の末に非 べると一般に選曲もよくなつ 人の悪趣味によって子供本來の 傾向がうかいはれたが

りに奇をてらつたやうなのも なる。此の意味に於てなるべく 失せては児童藝術の價値がゼロ 歌でも遊戲でもだが子供らしま 郷工のないのがよい。それから

▲齊唱「沙澳の後方」同「合業」

▲唱歌遊戲でからもり」

もり」同「木船

第二(大正小學校五六男女三十年) 第二部合唱「竇の訓」同『天女のの三部合唱・實に上々の出来、

泥舟」(伏見藏小學校一年女八

全曲を通じて子供らしさが剛如

は上館堂に私の威があつた。 以上館堂に私の威歌の一端を述べ、 は上館堂に私の威歌の一端を述べ、

じたことを少しばかり附加へて置

入海祭は数日前から部

がなくてよい。

アクマン及イギリス人サーフレ 興へられることにきまつた。二 ンダ人タリステヤン、ニー、 へともダイダミンの研究者 本年のノーベル醫學堂はオラ リアクホップキンスの解氏に

作 作を提加することでも入場者が 代としてゐることは下らぬ取越苦 思ふっ入場料の名譲をプログラ 人場料が食場費の各自負権である

此の見面哲樂會は樂學會の事業中 堂々と入場時で押し通して町なり こと位は分り切つてゐるのだから

からぶられ勝ちた子供のない存在事態の一つであつて、どかく社會 事実の一つであって、 の頭に蘇へらせることは教育は高 の念を高める意味に於て最も意義 『愛見と家庭』競行の事業と共に

の中

國代表を驚かせた。このガスはン瓦斯の一大研究を競表して各

小學校六年生三十 るがそれを少しばかり要ふと人 **空氣中に一萬分の一含まれてゐ** 大分縣北海部郡佐賀の隣隷常

の個所よりまつさかさまに整落 - 高知縣土佐郡土并小豐校へ通

心機一轉築冠獲得物語

件と鑑識的

仕上げたので村民連は心から歌 修織し起に十数町の間を立派に

一新しく生きた永遠の結婚前の負傷から

校野抗野球試合に敷狂の餘り野

〇迷宮事件 就職難のドン底がら

る人もあるべこう

ると一分と纏たない中に必ず能 かが向ふから驚をかけて深切に ってくれるといふな人りの発送 感じたことは人人の親切なこ ▲國際ジャンポリー くついて来 感心し

即刻お求め願ひます (五篇) 是非御手にとつ

浮世の女妖も お傳斬罪の實 の幸運案内。膿気 断末魔の叫び 記(十篇) 何れも一流大家

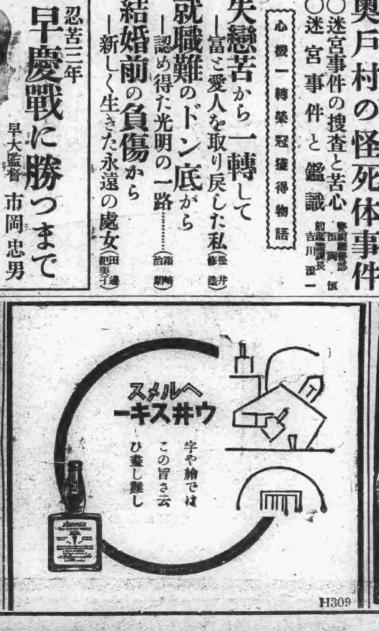
貴金屬製作



常に 新柄 力 クリ

▲蹴球壯絕佳話

俊安





映畵女優 標や開始を無視した 映書女優の赤裸々な楽! ▲松竹潴田 マキ 百合子の

で、樹がみをしているは、常時職像の可能に概略を誘き者! 心に脳神に騒び避害事例の然意味・能たらしい常味を回撃に 智子の

貸下料問題は考慮の餘地がある

石本大連市長語る

新九時半から接職第一小學校長打合 前九時半から接職第一小學校に表 「同會殊集兼候都日その他學校事

の申込み

方裁判析秘事様に召喚取職を受け一都所に収容された『東京六日優越』今朝八時東京他」た篠田職一氏は午後三時市ケ

十二日前例によつて施行する 大連署今月の交通訓練デーは來る

對露外交を中心に

思想取締りの對策考究

我政府が日本共産黨事件に鑑み

國際問題として注目

交通訓練デー

來る十二日に

三海防部自動車 ポンプに載名の「をなし消防夫」名即死九名重幅にの耐火機機のため市外特別町第二高統部のオートバイと正価値につる「電子器下地口町に失火あり」七級機先にさしかよった際同町での大日強電」大日午前十時十一市 跡 夬 が乗つて同町本宿八大公(東京大日強電)大日午前十時十一市 跡 夬 が乗つて同町本宿八大公

一名即死、九名重輕傷す

埼玉縣で出動中の出來事

吉野氏政署地方課長語る

圓滿な解決期待

國體の存置を希望してるな を搭続午餐會を催し取職につき膨、 が動は原則として神苑近くに を搭続・野島では、一大名を明問題の最近の經過は存 中の財部海相、耐え官、各艦隊、 を明問題の最近の經過は存 中の財部海相、耐え官、各艦隊、 中の財部海相、耐え官、各艦隊、 中の財部海相、耐え官、各艦隊、 中の財部海相、耐え官、各艦隊、

萬國工業會議 ハ日最後の部會 電気等機大き数】今回の日本共 「東京物機大き数」今回の日本共 一田せる事質が充分離められるが、 大正十四年日露間に総認した「日本ソウェート計會主義共和貞職的 本ソウェート計會主義共和貞職的

個の無止を統約してある。しかる ヨヤー・ロートとあり線かに日本における赤化宮 ないとの事である

第五條中 には を然又は陸密の何等かの行為に して荷も日本國又はソウェート 社會主義共和國聯邦のいづれか 社會主義共和國聯邦のいづれか はことあるべきものは たっとあるべきものは たっとあるべきものは モスクワ の第三インター・ナショナルはいよまでもなく、ソナショナルはいよまでもなく、ソ

方法を講げてく、日下の時後をが取っている。

られる脚嶺御館 - 行幸あらせら る十二日新宿御苑にや了懺させ で、一般では、天皇陛下は來

★第六部 題信省難波技師から電 対や波長の雨潤別の設定、フラ がで波長の雨潤別の設定、フラ

鎌道電化の現

(東京六日競電)いまく七日閉 ・ 一部九時中から最後の都会を開い ・ 年前九時中から最後の都会を開い

觀學御會行幸

大の際は行率御収止めさせられる冒軍用傾出された間常用

共産黨員の

保釋は許さぬ 接見禁止し解かない

院の最終判決透腦然保験は附され、同女は十月十三日以來感習の無と之から幾年かよるか判らの大器。 ごした事判例、大脳ぎを凝じたこから幾年かよるか判らの大器・ごした事判例、大脳ぎを凝じたの様子により同女は事談性脳炎で し詞家から七日大連帰へ火 院に入院、十一月一日に事院本際で成床し同二十四日より右補織野

新年文藝寫眞縣

より昭和五年新春の紙上を飾るべき文献作品及び詳眈

百

る丸の海難演習

に就き照賞を受けつよあるので果 智各縣に脈合しであるので極民地の概念に騙し各民政艦地方事務所 あり不明なるも、内地では既に個の概念に騙し各民政艦地方事務所 あり不明なるも、内地では既に個に墜続として集がつしある在満人 就ては目下大戦省に於て研究中とに難感として関係に要称する。

三等一人類和語、賞金一等五冊・二等語歌)編輯和語、賞金一等五冊・二等

一等五十個。二等三十四、三等

教記し太社細報局宛接附の事) 五月限(施て「清日新年女郎又は同窓

洲日報社編輯局

目下大藏省で研究中

結局國庫に納入されやう

音数さる

無を駆換と簡素へ無懈した云さ」 同へ向け続行中殺領更が嫁人齢客 所持品の被査中大平・重難副總裁の 所持品の被査中大平・重難副總裁の

つひに收容さる 内民政府から

華娟の變死

支那人を轢殺地均しローラ

大月、同郷俊治(**と)※編六月外敷 役六月三名、五月二名(執行婚後 分六月三名、五月二名(執行婚後 大月、同郷俊治(**と)※編六月外敷

所に於て首謀者野呂英一(w) 続畑 対快は七日午前十時岐阜地方裁別

側せしめた岐阜縣県川縣領事件の 【 熊卓七日設置】 天下の耳目を

馬車に衝突六日午後六時



煤煙防止宣傳の爲め 金一千圓景品付特賣

我大演習に 陳儀氏派遣

てあた橋を織頭され七日大連製か も之れを整築に取告せず秘密にし も之れを整築に取告せず秘密にし

日本刀就刀劍商

日本各地名産

平京ヤ

の蒸焼

代書院街にを歌遊する

断行割引を引える

東京風菓子謹製

界各個

酒

日タロイドン飛行場よりベルリン 電 3 ドイツ、ルフトハンザ機は本

電土等六名総配し支人乗客、操 で火災のため鑑器し英人乗客、操 伊勢參拜團

今村洋服店

を募集してあるが、豫定職員は五 を募集してあるが、豫定職員は五 を募集してあるが、豫定職員は五

嗜眠性腦炎の

火葬認可願で發見

大連

難院の手落ち

を怠る

ラジュー

プの敵情があります。一度得使用を得額ひした皆様からは物質額の群を

信邮代建图中 洋 德 通鄉縣市道大

保護のでは全くの※質無視で、大連には間にあるでもいいから内地へ経く経にどのるでを終や親戚も水の時ではないから内地へ経く経にどのかではないかと

六月市ヶ谷刑務所に

らん香水は毛根の榮養しいの 又 ケ 毛に

「頭痛に」 **樂しい遊び場所です** 永滯在の御客樣にも

小學教員

花環雑ぱら屋花

御會葬 御

保健浴場

一家團欒春の如し

よく採明けて下さい

サヤイにして欲しいめおヤが…」 親のでおや、わしの動持を関心で

・ 小森家は何うなるか、それを考へるとわしも職然にる思に打たれる。 るとわしも職然にる思に打たれる。 は食ふに水飲かぬほどの財産は、 後しく寒してゆけ

湖昌

つと僕女子の顔を繋めたが 英太氏ははじめて明るく美つ

水君を味方にして、わしの事業の 様文さん、わしがあんたを英幅の 様文さん、わしがあんたを英幅の は りちゃつた!からなつたら何もか はちゃつた!からなつたの母がに立ってみるが、しかしわしはころらで てあるが、しかしわしはころらで であるが、しかしわしはころらで は からかったりを からなったら何もか ない これは でいる からなったら でいる でいる いっぱい はい からなったら何もか とりちゃった!からなったら何もか とりちゃったり は しゅう しゅう は しゅう は しゅう は しゅう は しゅう しゅう は しゅう しゅう しゅう は しゅん は しゅ ば、わしの事業は早暖。置れてしけて實ひたかつたのだ。でなけれ 更を切り抜けたかったからぢや かるのですわ!何平、お父さま、

お願ひです!ごうして下されば、わたしもお父さまを恨むどころか すべて後事を鑑賞して、明日は自 でわかつてゐる!わしは今夜にも でおかつてゐる!わしは今夜にも で表表に叫ぶのだつた。 優文子は英太氏の腕に趣り着く

人方の夜の

花小內 柳兒 科科科

州流 完 日下歯科醫院

關佛西料理 カフェー 翠香 震通門四丁目 但四四六三季

X外內

電話五四六九番





扱って、彼い故 ずんと せ味ひ かけま まろし

本是磁、位、表:

店商裔具利藤近體的本京电景音

板質行

●欧洲行機・丸た 田本田川

一阿波共同汽船

性病物品 阿美恒率成安永有 政和阿安安和利利和 正 研究等被政策策策 記 ささささま

死速浪速明一丁

井上醫院

一九二四話電

大阪商船

だや、わしをこの苦みから救ふ途。 英太氏は離を挙げて、寂しく彼 シ 英太氏は離を挙げて、寂しく彼 シ

るならば、わたしは…

(151)

永久にお

しある、さら心が決定つたら、苦 の社館の地位も名響も投げ楽よう して倭文さんの有りない気持を凝めれて安心したし、さら 切るんちやアないぞ! およ、よく云つてくれた!

よろこびませうし、なほ生さらして明けば、死んだ兄

削るコシケ

・ 検討に至り、収扱しのつかぬ ・ 検討に至り、収扱しのつかぬ

易。

としての食前の日課

鉄務後の寛

正月を行っていた。 取りして、 をおり、 をおり、 をおり、 をおり、 をおり、 をおり、 をおり、 では、 のでは、 のでは、

し合画かな

かされる ほど、 心は嬉し、

今朝